

岩 波
英和大辞典

中島文雄編

N-Z

岩 波
英和大辞典

中島文雄編

N-Z

岩 波 書 店

N

N, n [én] *n.* (pl. *N's, Ns, n's, ns*) ① 英語アルファベットの第14字。② (活字・スタンプなどの) *N* [n] 字。③ *N* [n] の表む音。④ *N* [n] 字形のもの。⑤ (n) [数] 不定数 [量] (→ *nth*)。⑥ 第14番目のもの (I) を数えないと第13番目。⑦ [印] = *en* ②。[OE < L *N*, *n* < Gk *N*, *ν* (nū) < Sem. (→ Heb. *nūn*)]

na *adv.* (スコ・方) ① [néi / néj] いや、否 (質問に対する答や不承知を表わす) (*no*)。② [na] …でない (*not*) (ふつう助動詞とともに用いる)。*canna = cannot / dinna = do not / winna = will not*. [OE *nā NO*]

nab [næb] *vt.* (→ *bed*; → *bing*) (俗) ① 検束 [拘引] する (*arrest*)。 (犯罪人) を取り押える (*catch*)。② ひっかむ (*snatch*)。 かつらう (*steal*)。 [(方) *nap* →? ON (→ Swed. *nappa*)]

náb-ber *n.*
na-bob [néibob / néjbab] *n.* ① [史] (Mogul 帝国時代の) インド太守。② 大尽、(とくに) インド帰りの分限者。 [< Hind. -vāb. NAWAB]

Na-both's vineyard [néibōs / néjbōs] *n.* ① [聖] ナボテのぶどう畑 (→ 1 *Kings* 21)。② 欲しくたまらぬ他人の持物。 [Na-both < Heb. *nābōth* ? *elevation*]

nac-a-rat [nékərət] *n.* 明るいオレンジ色。 [< F → < Sp. & Pg. -carado < *nacar*. NACRE]

na-celle [nasél] *n.* ① ナセル (飛行機・飛行船の機体の機関部・乗客室部)。② 気球のつりかご。 [< F → < LL *navicella* (*dim.*) < L *navis* ship]

na-cra [néika(r) / néjkar] *n.* ① 真珠層。② 真珠貝。 [< F → < Arab. *naqqārah drum*] **na-cra-ous** [-kriəs / -krijəs] *a.* (1) 真珠層から成る、真珠層に似た。(2) 真珠光沢を呈する、虹色の (*iridescent*)。

na-dir [néidi(r) / -dər] *n.* ① 天底 (→ *zenith*)。② 最低点、(沈滞・墮落などの) どん底。 *at the ~ of their degradation* 退廃の底にあって。 [ME < OF → < Arab. *zīr* (as-samt) 'opposite (to the zenith)']

nae [néi / néj] *a., adv.* (スコ・方) — *a.* = *no*. — *adv.* = *no*, *not*. *I'll ~ gie it thee.* = *I will not give it to you*. [OE *nān* (*a.*) NON- & *nā* (*adv.*) NO (→ *na*)]

nae-vus, ne-vus [névəs / -nj-] *n.* (pl. -vi [-vai / -vaj]) [医] 母斑 (ほくろ・あざ・そばかすなど)。 [< L *naevus* *blemish*] **n(a)-e-void** [-void / -vojd] *a.* 母斑に似た。

nag¹ [næg] *n.* ① 小さい乗馬、小馬 (*pony*)。② (話) 馬 (*horse*)。

nag² [næg] *v.* *n.* — *v.* (→ *ged*; → *ging*) *vi.* 始終がみがみ [小言を] 言う。 — *at one another* せがれにいがみ合う。 — *vt.* がみがみ言って悩ます、(…せよ) …にうるさく迫る。

n. 始終がみがみ言うこと、小言。 [<? Scand. (→ Swed. & Norw. *nagga* / *gnaw*)] **nág-ger** *n.* **nág-gingly** *adv.*

na-ga-na [nəgə:nə / -gá-] *n.* (南ア) 家畜のトリパノソーマ病。 [< Zulu *nakane*]

nag-or [néiga(r) / néjgor] *n.* [動] (西アフリカ産の) れいようの類。 [< F → (変形) < W-Afr. *nanguer*]

Na-hum [néihəm / néj-] *n.* [聖] ① ナナム (紀元前7世紀のヘブライの予言者、Ninevehの没落を予言した)。② (旧約聖書の) ナナム書 (略 *Nah.*)。 [< LL → < Gk *Naoum* < Heb. *Nahūm* 'consoling']

nai-ad [náiad / néjad] *n.* (pl. —, *a-des* [-ədiz / -diz]) ① [神話] ナイアス (川・泉などに住むニンプ)。② 水浴をする若い女。 [< F *naïade* < L *Naiāda*, *Naiās* < Gk *Naiās* *water nymph*]

na-if [na:if / naij; F *naif*] *a.* = *naïve*.

nail [néil / néjl] *n., v.* — *n.* ① つめ、(鳥獣の) つめ (*claw*)。

② 釘。 *DEAD as a door ~*. ③ ネール (昔の長さの単位、 $\frac{1}{16}$ ヤード = 5.715 cm)。④ (ふつう *pl.*) (俗) = *COFFIN nail* (1)。

⑤ (*as*) *hard as ~s* (1) (鍛練された) 調子がよい、強健な。 (2) がんごた、無情な、冷酷な。 *DRIVE the [a] ~ / drive the ~ home (up) [to the head]* 結着をつける。

[put] a ~ into [in] a person's COFFIN / (fight) TOOTH and ~ / hit the (right) ~ on the head 正鵠(?)を得る、要を得たことを言う [する]。 *a ~ in one's COFFIN / off the ~* (スコ話) ほろ酔いの。

on the ~ (1) (支払などについて) 即座に (*immediately*)。 *pay on the ~* 即座に支払う。 (2) 問題になっている、審議中の。 *a subject very much on the ~* 大変問題になっている事柄。

right as ~s (1) まっすぐな、正しい。 (2) ぴったり合った。 *to the ~* きちんと、完璧に (ラテン語 *ad unguem* の英訳)。

— *vt.* ① 釘付けにする、釘で留める。 *~ a notice on [to] the door* ドアにはり札を打ち付ける。 ② …に釘 [鉄] に打つ。

③ (他のものに) 固定させる (*fix*)。 (場所・地位・職業などに) 縛りつける。(目・心などを) 留める、集中する。 *~ the monsters to the earth* (弓を射て) 妖怪を地面に縫いつける / *I found him ~ed fast by a fit of the gout*. 見ると彼は痛風の発作を起して動けなくなっていた / *I cannot ~ my mind to one subject of contemplation*. 一つことに思いを凝らすことができない。

④ (話) (嘘などを) あばく。 ⑤ (俗) 確保する (*secure*)。 つまえる、拘引する、見付ける。 *~ a person before he leaves* 人が立ち去る前に引き止める / *~ a thief / be ~ed going off without leave* そとと脱け去ろうとして見付かる。

⑥ (俗) 盗む (*steal*)。 *~ what is another's* 他人のものをかすめる。 ⑦ *~ one's COLOURS to the mast / ~ down* (1) 上から釘付けにする、(箱などに) 釘で蓋をする。

⑧ *down the windows*. ② (仕事・義務などに) 縛りつける、…せざるを得ないようにする、いやでも…通りにさせる。 *~ a man down to his promise [his statement]*. ③ (嘘などに) 釘で暴露する。

~ a thing to the counter 偽物としてさらす、(嘘を) あばく。 — *up* (1) しっかりと釘付けにする、釘で打ち付けてふさぐ。 *~ a box up / ~ up a door*. (2) (壁などに) 釘で留める。 [OE *naeglan* (*v.*) < *næg(e)* (*n.*)]

nail file *n.* 爪やすり。 **nail-head** *n.* ① 釘の頭。 ② 釘の頭に似た装飾。 **nail-head-ed** *a.* 釘頭状の。

nail-er [néila(r) / néjlar] *n.* ① 釘製造人。 *as busy as a ~* ひどく忙しい、てんてこまいの。 ② 釘を打つ人。 ③ (俗) 逸物、逸品、(競技などの) 名手。 *a ~ at sprint running* 短距離の名選手。 [(15th c.)] **nail-er-y** *n.* (pl. —ies) 釘製造所。

nail-ing [néiljng / néjl-] *a., adv.* — *a.* ① 釘付けにする (ような)。 ② (俗) すばらしい (*splendid*)。 *a ~ run* すばらしい走りぶり。 — *adv.* (俗) すばらしく。 *a ~ good fencer* すこく腕の立つ剣士。

nain-sook [néinsuk / néjn-] *n.* ネインスック (インド原産の綿布)。 [< Hind. -sukh 'eye delight']

na-ive [náiv: / naij; F *naiv*], **naïve** [néiv / naijv] *a.* (時) ① *iv-er, naïv-er; iv-est, naïv-est* ① 天真らまん、あどけいな (*innocent*)、素朴な (*simple*)、自然のままの (*artless*)、率直な (*frank*)。 ② 愚直な。 [< F *naïve* (*fem.*) < *naïf* (*masc.*) < L *nātivus*. NATIVE] **naïve-ly, naïvely** [— / — / —] *adv.* **naïve-ness, naïve-ness** [— / — / —] *n.* **naïve-ty, naïve-ty** [— / — / —] *n.* (pl. —ties) = *naïveté*.

naïve-té, -té [naiv:ivte / naijvjté; F *naivte*] *n.* ① 無邪気さ、あどけなさ、素朴さ (*artlessness*)。 ② 無邪気な行為 [言

葉. [-F-té]

na·ked [néikid / néj-] *a.* (時に) ~er; ~est ① 裸体の, 着物をまとわぬ (*nude*). ~ from head to foot 一条もまとわぬ. ② (身体の一部が) 裸の, むき出しの (*bare*). ③ 防備のない (*unprotected*), (攻撃・傷害などに) さらされた (*exposed*). ~ to laughter 人に笑われるがまになっている. ④ (刀などが) さやから抜いた (*unsheathed*). *a ~ blade* 抜身. ⑤ 飾りのない, 率直な, ありのままの (*plain*). *the ~ truth* 赤裸々な事実. ⑥ あらわぬ, 隠さない, 明白な (*obvious*). ~ facts 明らかな事実. ⑦ (…の) ない, 欠けている (*devoid*). *trees ~ of leaves* 葉の茂っていない木. ⑧ 草木の生えていない, 荒れ果てた (*barren*). 葉のない, (地面・岩などが) 露出した (*exposed*). ⑨ (部屋などが) 飾りのない (*unfurnished*). *a ~ room* [wall]. ⑩ (灯火などが) 被いのない, ~ candles 裸のろうそく. ⑪ (植) (種子が) 裸出した, (茎などが) 葉のない, (葉が) なめらかな. ⑫ (動) 毛(鱗)のない, 股のない. ⑬ 付加物のない, ありのままの, 単なる (*mere*). 余分な言葉[辞]を伴わない. *a ~ foresight* 単なる見通し / *A ~ faith is enough*. 信仰だけで十分だ / *the ~ quotations* そのままの引用文. ⑭ [法] 補強証拠のない, ~ confession (補強証拠のない) 不完全自白. ⑮ 光学器械の助けを借りない. *with the ~ eye* [sight] 肉眼で. [OE *nacod* (→ *G nacket*)]

ná·ked·ly *adv.* **ná·ked·ness** *n.* ① 裸体 (の) 人, *the fair ~nesses* 裸体の美女たち. (2) むき出し, あらわ, あからさま. *reveal the crime in all its ~ness* 犯罪をあからさまにあわす. ③ (聖) かくし所 (*privates*). ④ (まれ) 無防備状態 (*defencelessness*), 弱点, *the ~ness of the land* (人・国の) 弱点 (無實力・無防備など) (→ *Gen. 42:9*). ⑤ 不足, 欠乏, (*destitution*), 不毛, 荒廢, 荒涼. ⑥ 飾り気のなさ, ありのまま (*simpleness*). ⑦ 裸出, 毛や鱗のないこと.

na·ker [néika(r) / néjkar] *n.* [史] = *KETTLEDrum* ①. [ME → OF *na(a)re*. *NACRE*]

nam·a·ble, name·a·ble [néimabl / néjm-] *a.* ① 名づけ得る, 名ざし得る. ② 記憶すべき (*memorable*), 名をあげる価値がある.

nam·by·pam·by [némbi-pæmbi / bi-jpæmbi] *a., n.* — *a.* (文体などが) いやにきざっぽい, あまったるい, (人) がめめしい, だよけた. — *n. (pl. -bies)* いやにきざっぽい [あまったるい] もの [文章]. にやけた男. [= *Namby Pamby* (18世紀の感傷的イギリス詩人 *Ambrose Philips* のあだ名)]

name [néim / néjm] *n., v.* — *n.* ① 名前, 名称, 姓名, *the Christian* [おもに米] 信者, (米・スコット) *first* ~ 洗礼名, (姓に対する) 名 / *the family ~* 姓, 名字 / *call it by that ~* そう呼ぶ / *a ~ to conjure with* よく知れた名前 / *Their ~ is Legion*. 彼らはとても大勢だ (→ *Mark 5:9*). ② 名前 (を持つものとしての) 人, (…の) 名前を持つ人 (たち), 一家, 一族, 家柄 (*descent*). *I am from humble, he from honour'd ~*. 私は卑賤の身, それに引きかえあのお方は名門の出 (*All's W. 1:3*) / *disgrace one's ~* 家名を傷つける. ③ 評判, 聞え, 噂 (*reputation*), 名声 (*distinction*), 有名な [悪名高い] 人. *deserve the ~* 評判通りである / *have one's ~ up* 名が人の口にはまっている, 評判である, 有名である / *of no ~* = without (a) ~ 名もない / *a ~ of being honest* 正直だとの噂 / *a bad ~* = an ill ~ 不評, 悪名 / *Give a dog a bad [an ill] ~*, and hang it. (諺) 犬は不人気にして首吊りにかける. 人に悪評をたてれば罪をさせるのはわけない / *a good ~* 高評 / *get [make, win] (oneself) a ~* 名をあげる, 名声を馳せる / *of great [high] ~* 有名な / *for the fair ~ of England* イングランドの名誉のために / *the great ~s of history* 歴史上の有名な人々 / *a big ~* 大物, 有名人. ④ 虚名, 名ばかりのもの, *reduce a thing to a ~* 有名無実のものとする / *It little or nothing differs from a ~*. ほとんど名目ばかりのものだ / *The place was a town in ~ only*. そこは名ばかりの町だった. ⑤ (論) 名辞 (*term*). ⑥ (米) (形容詞的に) 有名な, *the ~ people* 名士たち. ⑦ *by ~* ① 名前は, (…という) 名前の, *a friend of mine, Jones by ~* ジョーンズという名の友人. (2) 名ざして, 名前で. *mention each student by ~* 一人一人の学生の

名をあげる. (3) (直接会ったことはなく) 名前だけは, *I know him well by ~*. あの方のお名前はよく伺っております. *by the ~ of* ① (英語・米) …という名の (called), *a captain by the ~ of* *of* *Clark* クラークという名の船長. (2) …という名で, …と称して. *He goes [passes] by the ~ of Johnson*. ジョーンソンという名で通っている. (3) (文学作品が) …作とされて, *call a person ~* 人の悪口を言う, のしる (*abuse*). *get a ~* ① (→ *n.*). ② (話) 悪評を立てられる, 不評を買う. *Give it a ~* ③. (話) 欲しいものを言いたさる (人に (酒を) おごったり物をやったりする時の言葉). *go by the ~ of ~ by the ~ of* (2). *have a ~ for ~* …だという評判だ, …で有名な. *in the ~ of* ① (…の) 名にかけて, *in the ~ of God* [英方] *goodness* = in *God's ~* 神の名にかけて, (神に) 誓って (しばしば単なる間投詞となる) / *in the ~ of* *of* *common sense* 考えてもみよ, 一体何だって / *in the ~ of* *of* *mercy* 後生だから. (2) …の名において, …の権威によって. *I arrest you in the ~ of the law*. 法の名において逮捕する. (3) …と称して, …という名目の. ④ 一名で, …の所有の, *a bank account in the ~ of Smith* スミス名義の銀行勘定. (5) …に代わって, …のために. *in one's own ~* 独立で, 何の権威もなく. *keep one's ~ on the books* (学校・クラブなどの) 名簿に名前をのせている, 在籍している. (6) (話・方) = *by the ~ of* (1). *nice ~ to go to bed with* (英語) いやな名. *of the ~ of* …という名の, …と称する. *a person of the ~ of Smith*. *put one's ~ down for* …に応募する. *take God's ~ in vain* (誓いや罵りに) 神の名をふりに用いる. *take one's ~ off the books* 名簿から自分の名前をけする, 退学 [脱会] する. *to one's ~* 自分のものである. *He hasn't a cent to his ~*. 彼には自分のものといえる金は一銭もない. *under the ~ of* (1) = *by the ~ of* (2). (2) = *by the ~ of* (3). *He did not write that paper, though it generally goes under his ~*. その戯曲は一般に彼の作とされているが実はそうでない. (3) = *in the ~ of* (4). *under one ~* 同一の名前で, 同類として.

— *vt.* ① 名づける, 命名する. (…と) 呼ぶ (*call*). *He was ~d Henry*. 彼はヘンリーと名づけられた / *stars already ~d* 既に命名されている星 / *another brother, ~d Richard* リチャードというもう一人の兄弟. ② (人・もの) 名を正しく言う. *Can you ~ these flowers?* この花の名を言えますか. ③ (官職・地位などに) 指名 (任命) する (*nominate*). ~ *him to a bishopric* 主教に任命する / ~ *him for president* 会長に指名する. ④ (人) の名を言う, 名をあげる. (英) (下院の議長が議場の秩序を乱す議員の) 名を呼ぶ. *N~!* 名前をあげるべし! (秩序を乱す議員や演説中にはのめかした人の名を明らかにするよう議長に要求する言葉). ⑤ (もの) の名を言う, …に言及する, 引証する (*cite*), 述べる (*state*). ~ *the stars in the sky* 空の星の名を言う / ~ *one's own name* 自分の名前を言う. ⑥ (金額・期日などを) 決める, 指定する (*fix*). ⑦ ~ *after* …の名をとって命名する, …になんで名づける. ~ *a child Henry* after his father 父親の名をとるままとて子供にヘンリーと名づける. ~ *the day* (話) (女) が自分の婚礼の日取りを決める. ~ *for* (米) = after. ~ *on [in] the same day* 同日に論ずる (否定文・疑問文にのみ用いる). *No admiral of his time can be ~d in the same day with Nelson*. 同時代にかなる提督もネルソンとは比べくれない. *N~ yours!* (話) 好きなものを言いたまえ (酒などをおこぎに言う).

[OE (ゲ) *namian* (v.) & *nama* (n.) (→ *G name* / noun)]

name·a·ble *a.* = *namable*. **name·er·n**. 命名者, 指名 [任命] 者.

name·brand *n.* 銘柄品, メーカー品. **name·child** *n.* 人の名になんで名づけられた子供. **name·day** *n.* ① (聖) 祝日 (当人と同名の聖徒の日). ② (子供の) 命名日. ③ (英) [株] (ロンドン株式取引所) で決算日 (*account day*) の前日 (ticket day) ともいう. **name·part** *n.* (劇) = *TITLE role*. **name·plate** *n.* ① 名札, 標札. ② 銘板. **name·sake** *n.* 同名の人 [もの], ある人の名をもらった人. *his ~sake*. **name·less** [néimlis / néjm-] *a.* ① 名もない, 世に知られな

い(*obscure*). die a ~ death 人に知られずに死んでいく。
 ② (理由があって) 名前をあげない。 on the authority of one who shall be ~ ことさらに名前を出さないがある人の言うところによって。 ③ 名を秘した。匿名の(*anonymous*)。 ④ 輸出でない(*illegitimate*)。 ⑤ 名づけられていない(*unnamed*)。 ⑥ 名前の記してない。 a ~ grave. ⑦ 名状しがたい(*inexpressible*). a ~ sense of fear 何とも言いようのない恐ろしさ。 ⑧ 名前を口にするのとはばかれる。 いまわしい(*abominable*). a ~ wrong 言語道断の所行。 [ME] **name-less-ly** adv. **name-less-ness** n.
name-ly [néimlɪ / néimljɪ] adv. すなわち、つまり。 [(15th c) (-G nāmlich). NAME, -LY]
nam-met [næmit] n. = nummet.
nan-cy [nænsɪ / -sɪj] n. a. 俗。 — n. (pl. -cies) めめしい男、同性愛的傾向のある男。 — a. めめしい(*effeminate*), 同性愛的傾向のある(*homosexual*). [~N < (女子名)]
nan-keen [næpkɪn / nankɪn], **nan-kin** [nænkɪn] n. ① 南京木綿。 ② (pl.) 南京木綿製ズボン。 ③ 淡黄色。 [~Chin. 南京(Nanking)]
nan-na [nænə] n. (英語) ① 祖母(*granny*)。 ② = nanny ②。 [~NANNY ②]
nan-ny [næni / -ni] n. (pl. -nies) ① = nanny goat. ② (英) 乳母(*nurse*)。 [(愛称) ~ Anne (女子名)]
nanny [næni] n. 雌やぎ(*she-goat*)。 **play the ~ goat** (英語) はかなまねをする。
Nantz [nænts] n. (古) ブランデー(*brandy*)。 [~Nantes (フランスの産地)]
nap [næp] n. v. — n. まどろみ、うたたね(*doze*). take a ~ うたたねする。 — vt. (~ped; ~ping) まどろむ、うたたねする。 **catch [take] a person ~ping** (1) 人がうたたねしているところを見つかる。 (2) 人の虚をつく(*surprise*). [OE hnapian(v)]
nap [næp] n. v. — n. (1) ビロードなどのけぼり(*pile*)。 ② けぼり立つ面。 — vt. (~ped; ~ping) (布地に)けぼりを立てる。 [~MDu. nopp(e) < G nopp(e)] **náp-less** a.
nap [næp] n. ① = napoleon ①。 ② ナポレオン(5枚の手札でするトランプ遊び)。 make one's ~ ナポレオンで5戦全勝を遂げる。 **go ~** (1) ナポレオンで5戦全勝をねらう。 (2) (…に)かかって一か八かの冒険をする。 go ~ on a thing. a ~ hand 冒険すれば勝つ見込みの十分ある手札[立場]。 ~ or nothing 一切か無か、一か八か。 [略] < NAPOLEON
na-palm [néipa:m / néjapam] n. [化] ナバーム。 a ~ bomb ナバーム爆弾。 [(混成) ~ NAPHTHA + PALMITATE]
nape [néip / néjp] n. えり首、うなじ。 the ~ of the neck. [ME <? OE cnæpp *top*, *summit*. KNAP]
na-per-y [néipəri / néjiprij] n. (pl. -ies) (スコ・古) リンネル製品。(とくに)食卓用リンネル製品。 [ME < OF *rie* < nape *tablecloth*. NAPKIN]
naph-tha [næftə] n. [化] ナフタ油。 [~L < ~Gk ná- < Pers. naft]
naph-tha-lene, **-line** [næftəleɪn / -li:n], **-lin** [-li:n] n. [化] ナフタリン。 [~NAPHTHA + ALCOHOL + -ENE, -IN, -INE] 「THA + -OL」
naph-thol [næftəʊl / -θol] n. [化] ナフトール。 [~NAPHTHA + -thol]
Na-pier-i-an logarithm [næpiəriən / -piəriən] n. (数) ネピア対数、自然対数。 [~John Napier (1617. スコットランドの数学者)]
nap-kin [næpkɪn] n. ① ナプキン(*serviette*)。 ② 手ぬぐい、タオル。 ③ (おもに英) (育児用の)おしめ(*diaper*)。 **lay up [hide, wrap up] in a ~** 使わずにしまえて置く、(才能など)を待たれるに(→ Luke 19:20). [(15th c) (*dim.*) < OF nap(pe) (*table*) cloth < L mappa (-mapa)]
nápkin ring n. ナプキンリング。
na-po-leon [nəpəliən / -pəw-] n. ① ナポレオン金貨(ナポレオン1世の発行した20フラン相当の金貨)。 ② = nap ②。 ③ ナポレオン靴(乗馬靴の一種)。 ④ (米) クリームやジャムをはさんだフランス風ケーキ。 [~Napoleon Bonaparte (1821. フランスの皇帝)]

Na-po-le-on-ic [nəpəliənɪk / -pəwli:ʃən] a. ナポレオンの、ナポレオンのな。
na-poo [nəpə: / nəpəw] interj. a. (英俗) おしまいで(*finished*). だめだ、むだだ(*useless*). やられた。 He's ~. 奴はやられた / The motorcar was ~. 車はえんこしてしまった。 [[転訛] < F il n'y en a plus 'there is no more', it's over]
nap-py [næpi / -pij] a. n. — a. (-pi-er; -pi-est) (古) (とくにビール) 泡の立つ(*foaming*), きつい(*strong*), 酔いが頭にくる(*heady*). — n. (pl. -pies) ビール(*ale*). [? < nap?] **nap-py** [næpi / -pij] n. (pl. -pies) (英語) おしめ。 [~NAPKIN]
nar-ce-ine [ná:si:n / nársi:ʃɪn] n. [化] ナルセイン。 [~F -éine < Gk nárkē numbness]
nar-cis-si-sm [nársisizəm / nársosiz-], **nar-cism** [nársisizəm / nárs-] n. [精神分析] ナルシズム(極端な自己愛)。 [~G -zissismus, -zissimus < L Narcissus < Gk Nárkissos (ギリシャ伝説で泉にうつた自分の姿にあこがれて溺死し、水仙に化した美青年)] **nar-cis-sist** [-u- / -u-] n. **nar-cist** n. **nar-cis-sis-tic**, **nar-cis-tic** a.
nar-cis-sus [nársisəs / nárs-] n. (pl. -es, -cis-si [-sai / -səj]) すいせん属の花。 [↑]
nar-co- [ná:kəu / nárkəw] [造語形] '睡眠・麻酔'の意。 [NARCOTIC]
nar-co-lep-sy [ná:kəlepsi / nárkəlepsi] n. [医] ナルコレプシー(一時的睡眠発作)。 [~NARCOSIS + EPILEPSY]
nar-co-sis [ná:kəsis / nárkəw-] n. [医] 麻酔、麻酔効果(状態)。 [~NL < ~Gk nárkōsis (↓)]
nar-co-syn-the-sis [ná:kəswɪnθi:s / nárkəswɪnθə] n. [精神医学] 麻酔(総合)療法。 [~NL < ~Gk nárkē numbness + L SYNTHESIS]
nar-cot-ic [ná:kətik / nárkətik] a. n. — a. ① 麻酔(性)の、麻酔剤の。 ② (退屈で)眠気を催させるような。 a ~ speech. ③ 麻酔中毒者(用)の。 — n. ① 麻酔剤。 ② 眠気を催させるもの、(苦痛などを)和らげるもの。 ③ 麻酔中毒者。 [ME < OF -ique < Gk -ōtikós < nárkē numbness] **nar-co-tism** [-kətizəm] n. (1) 麻酔(昏睡)状態。 (2) 嗜眠癖。 (3) 麻酔作用。 (4) 麻酔中毒。
nar-co-tine [ná:kəti:n / nárkəti:n] n. [化] ナルコチン。 [↑]
nar-co-tize, **-tize** [ná:kətaɪz / nárkətaɪz] vt. ① 麻酔させる。 ② 麻痺(鎮静)させる。 **nar-co-ti-zá-tion**, **-sá** n.
nard [nárd / nárd] n. ① 甘松(つぎ)。 ② 甘松香、ナルドの油。 [ME < OF *ne or* < L *ne-us* < Gk nárdos]
na-res [négriz / nérijz] n. pl. (sg. -ris [-ris]) [解] 鼻孔。 [~L náres (pl.) < náris nostril]
nar-ghi-le, **nar-gi-leh** [nárgili / nárgəli] n. 水ギセル。 [~Pers. -gileh < nárgil coconut (もと、やしの実の外皮で作ったたみ)]
nark [ná:k / nárk] n. v. — n. ① (俗) 警察のスパイ[いぬ]、密告者(*informers*). a copper's ~ さのいぬ。 ② (英卑) しつこくがみが言う人、いやな奴。 ③ (英卑) うらみ、悪意。 — vi. (俗) 密告をする。 — vt. (俗) 密告する。 ④ 悩ます、怒らせる。 **if N ~ it!** (俗) だまっていられ、やめろ。 [~Gypsy nárk nose] **nárk-y** a. (英俗) 不機嫌な、いやむ言う。
nar-rate [náreɪt / néreɪt] vt. vi. 話す、述べる、物語る。 [~L -átus (pp.) < (g) nárus aware] **nar-ra-tor**, **nar-rater** [-u- / -u-] n. 語手、ナレーター。 **nar-ratress** [náreɪtrɪs / náreɪr-] n. (女性の)語手、ナレーター。
nar-ra-tion [náreɪʃən / -reɪ-] n. ① 語ること、叙述。 ② 物語、話(*story*)。 ③ (持などの)叙述上の部分、(修)叙述部。 ④ [文法] 語法。 direct [indirect] ~ 直接[間接]語法。 [(15th c) < F < or L -nēm (↑)]
nar-ra-tive [náreɪtɪv / -n-] n. — n. ① 叙述的文章、物語(*story*)。 ② 叙述、説話(*narrating*)。 ③ [スコ法] (証書の)関連事項欄。 — a. 叙述的な、叙述上の、物語体的。 — w. 連事物語作家。 [~L nárrátivus] **nar-ra-tive-ly** adv.
nar-row [nérau / -row] a. n. v. — a. (-er; -est) ① 幅の狭い、細い。 a ~ passage [stair] 狭い廊下[階段] / the ~ way 難路、正義 (→ Mat. 7:14) / ~ cloth 小巾布

地(幅52インチ以下)/~ goods=wares 小幅織物類(平打ちも・リボンなど)/a ~ weaver 小幅布地[細幅織物]の織工。②(面積の)狭い, 小さな(small), 狭く取り囲む(confining), one's [the] ~ bed [cell, window] 塞 / ~ bounds 狭い範囲。③範囲の狭い, 限られた(restricted), in the ~ sense of the word 狭い意味で(の)。④僅少の, 乏しい(meagre), 窮乏した, by the small majority ぎりぎりの過半数で / pass the examination by a ~ margin すれすれ試験を通る / ~ circumstances [means] 窮迫, 貧窮。⑤(英方)けちな, つましい(parsimonious)。⑥度量の狭い, 偏狭な(prejudiced), 排他的な(exclusive), a ~ man 狭量な人物 / ~ thought 片寄った思想。⑦綿密な(close), 注意深い(careful), make a ~er inquiry 一層精細に調査する / a ~ transcription [音音] 精密表記。⑧かろうじての, やつとの, have a ~ escape [shave, (話) squeak] 危機一髪のところで助かる / It was a ~ squeak. (話) 九死に一生というところであった。⑨[音音] (母音が) 狭い(→close, broad)。

— n. ①狭い部分[所, 物]。②[ふつう pl.] 海峡[川]の狭い所, 山峡, 山間の細道, (the N-s) New York の Staten Island と Long Island の間の海峡, Dardanelles 海峡の最狭部。

— vt. 狭く[細く]なる, 縮小[減少]する(diminish)。 — vt. ①狭く[細く, 小さく]する。②制限する(restrict), 縮小する, 減少させる(reduce), ~ down our profits われわれの利潤を減少させる。

[OE nearu (→G narbe scar)]

nár-row-ness n.

nárrrow gá(u)ge n. [鉄道] 狭軌, **nár-row-gá(u)ge**, **nár-row-gá(u)ged** a. ①[鉄道] 狭軌の。②(話) = **nár-row-minded**, **nár-row-minded** a. 狭量の, 偏狭な(il-liberal), **nár-row-minded-ly** adv. **nár-row-mind-ed-ness** n. **nárrrow séas** n. pl. (英) イギリス海峡 (the English Channel) とアイルランド海峡 (the Irish Sea)。

nár-row-ly [nárruili / -rowli] adv. ①狭く。②限られた範囲で, 僅かに。③かろうじて, さわどいところ(barely), She very ~ escaped drowning [being drowned], 危いところで水死を免れた。④狭量に(il-liberally), 厳格に(strictly)。

⑤綿密に, 細心(carefully), [OE nearolice]

nár-thex [náðeks / ná-r] n. [建] ナルテックス(教会堂の柱廊空間)。[→LL -ex < Gk nártēthex *giant fennel*]

nár-whal [ná:wai / nárwai], **nár-wal** [-wai / nárwai], **nár-whale** [-hweil / -hweil] n. (動) 一角(?) (いるかの一様) (→whale と連想) <? Du. -wal < ON náhvalr 'corpse whale' (腹部の色) 形容]

nár-y [náiri / nérij] a. (俗・方) 少しの[一つの]…もない, (a [an] を伴って) 一つの…もない, ~ a doubt, [(転記) < ne'er a 'never a']

NASA [nássa] n. (アメリカの) 航空宇宙局, [(頭字語) < National Aeronautics and Space Administration]

na-sal [néizal / néj] a., n. — a. ①鼻の[に関する, に用いる], the ~ cartilage 鼻軟骨 / the ~ organ (戯) 鼻 / a ~ speculum 鼻鏡。②[音声] 鼻音の, ~ vowels 鼻母音。③鼻にかかった, 鼻声の, — n. ①[音声] 鼻音(字)。②(かぶとの) 鼻あて(nosepiece), ③[解] 鼻骨。④(英俗・摩) 鼻, [→NL -alis < L nāsus NOSE] **na-sal-ity** n. **ná-sal-ly** adv. **ná-sal-ize**, -ise vt. 鼻音化する, 鼻音として発音する。 — vi. 鼻にかかったもの言ひ方をする, **ná-sal-ization**, -sá n.

nas-cent [násent] a. ①生まれ出ようとする, the ~ babe 生まれ出ようとする赤ん坊。②発生しようとする, 成長[発展]しかけている, the ~ hydrogen 発生期の水素 / the ~ state [condition] 形成の初期状態, [化] 発生期, [→L nas-centem (pres.p.), NATAL] **nás-cen-ty**, **nás-cence** n.

nase-ber-ry [néizbəri / néjbəri] n. (pl. -ries) サボジラ(sapodilla)の果実(西インド諸島原産の常緑喬木), [ber-ry と連想] < Sp. n(i)éspéra < L mespilus MEDLAR]

nas-tur-tium [nástú:jam / -tór] n. (植) きんれんか, のう

ぜんはんれん, [→L ná- 'nose-twist' (nāsus nose + torquere twist) (強い) においがあつたため]

nas-ty [náisti / néstij] a. (ti-er; -ti-est) ①ひどくきたならしい, 不潔な。②(道徳的に) けがらわしい, みだらな(obscene), their ~ witticisms 下品なしゃべり。③(におい・味などが) むかむかするような(nauseous)。④(天気が) いやな, 荒れ模様(foul), a ~ morning [evening, night, day] / a ~ rain いやな雨。⑤いやらしい, 不愉快な(offensive), 不機嫌な, a ~ bore たまらなく退屈な人 / He's in a ~ mood. 彼は御機嫌斜めだ[怒っている] / CHEAP and ~. ⑥手に負えない, 危険な(dangerous), 重大な(serious), (児) 悪い, He got himself into a ~ mess. のびきならぬ羽目に陥った / receive a ~ blow こっぴどくやられる / That's a ~ one. そいつはひどい仕打ち[打撃]だ。⑦意地の悪い(ill-natured), 悪意をもった(spiteful), a ~ trick 悪だくみ / be ~ to a neighbour 隣人に悪意をいだく / turn ~ 敵意[悪意]をもつようになる。⑧a ~ piece [bite] of work ①悪意のある行為。②(話) 行状のいかげしな人, いやな奴, [ME <? Scand.] **nás-tily** adv. **nás-tiness** n.

na-tal [néital / néj] a. ①誕生の, 誕生にまつわる, 誕生の時から始まる, one's ~ hour [day] 誕生時間[日] / a ~ ring 誕生日にはめる指輪 / one's ~ angel 生まれた時からの守護天使。②(詩) 生まれ故郷の(native), [ME < L -alis < nasci be born]

na-tal-i-ty [natéiliti / -letij] n. ①出生率(birthrate)。②(まれ) 出生, 誕生(birth), [(15th c) < F -té < L -tatem (↑)]

na-tant [néitant / néj] a. 泳ぐ, 水に浮かぶ(floating), [→L -em (pres.p.)] 「nem」

na-ta-tion [natéijon / nejtéj] n. 游泳(術), [→L -atio- **na-ta-to-ri-al** [néitatoríal / néitatoríjal], -to-ry [néitatorí / néitatoríj] a. ①水泳の, 游泳に適した, ~ skill 水泳の腕前。②水辺[水中]に住む, [→LL -ātorius] **na-ta-to-ri-um** [néitatoríum / néitatoríum] n. (pl. -s, -ria -ria / -rija) (米) 水泳場, (とくに) 屋内プール, [→LL -ōrium < natāre swim]

na-ta-to-ry [néitatorí / néitatoríj] a. = **natatorial**.

na-tes [néitiz / néitijz] n. pl. [解] 臀部(buttocks), [→L -ēs (pl.)]

nath-less [néiθlis / néθ] , **nath-less** [néθ-] adv., prep. — adv. (古) それにもかかわらず(nevertheless)。 — prep. (→. ~) (古) けれども[にもかかわらず] (notwith-standing), [OE náthlēss (ná never + thý by that + læs LESS)]

na-tion [néijon / néj] n. ①民族, 国民, (the ~) (全) 国民, When the state fell to pieces, the ~ held together. 国家は崩壊したが民族は統一を保った / a ~ of shopkeepers 商人国民(イギリス国民のこと) / N ~ speaks to ~. 両国民はたがいに言葉交わす, 両国間には友好関係が存する(大西洋横断海底ケーブルが敷設されたことをうたった詩句より) / Now the ~ votes and the ~ rules. 今や国民が投票し国民が統治する。②国家, a ~ with a written constitution 成文憲法をもつ国 / a member ~ of the British Commonwealth イギリス連邦の構成国 / the most favoured ~ (clause) [法] 最恵国(条款) / the law of ~s [法] 国際法 / the League of N-s 国際連盟 / the United N-s 国際連合。③(the ~s) [聖] (ユダヤ人から見た) 異邦人(the Gentiles), ④(the ~s) [聖] 世界の諸国民, 全人類。⑤(英) (中世の大学または現在のスコットランドの大学における) 出身地学生団体。⑥(北米インディアン) の部族(tribe), [ME < OF ~ < L natiōnem 'birth', NATURE]

ná-tion-stá-te n. (単一) 民族国家, **ná-tion-wide** a. 全国的な(→WORLDWIDE).

na-tion-al [néjənal] a., n. — a. ①国民[国家]の, 国民[国家]全体にかかわる, 全国民の関与する, a ~ anthem 国歌 / ~ calamities 国難 / ~ defence 国防 / a ~ dishonesty 国辱 / a ~ festival 国祭 / a ~ flower 国花 / a ~ guest 国賓 / a ~ debt 国債 / ~ income 国民所得 / ~

rights 国権 / ~ service (英) 兵役. ② 国立 [国有, 国定] の. a ~ forest 国有林 / a ~ road 国道 / the ~ tariff 国定税率. ③ 国民 [民族] に特有の, 国民 [民族] 的特色を示す. a ~ character 国民性 / the ~ prejudices 民族的偏見 / truly ~ poetry 真の国民詩. ④ 愛国的な (*patriotic*). — *n.* (ふつぷり) 国民, (とくに外国に居住する) 同胞. American ~s in China 中国居住アメリカ国民. [← F ~ (↑)] *ná-tion-al-ly adv.*

ná-tional bǎnk *n.* (1) 国立銀行. (2) (米) 国法銀行 (連邦政府の許可を得, 連邦準備銀行制 (Federal Reserve System) の統制下にある商業銀行). **Ná-tional Gúard** *n.* (米) 州民軍. **Ná-tional Lábor Reláti-óns Áct** *n.* (米) 全国労働関係法 (1935年に成立したアメリカの労働組合保護立法).

na-tional-ism [nə'sjənalizəm] *n.* ① 愛国心 (*patriotism*). 国家主義, 独立運動. ② 産業国営主義. ③ 国民性, 国民的特徴 (*nationality*). ④ 一國特有の慣用語法. [← F ~ e]

na-tional-ist [nə'sjənalist] *n.* a. — *n.* ① 愛国者, 国家主義者, 独立主義者. (N ~) (トルコ・インド・中国などの) 国粋 [国民] 党員. ② 産業国営主義者. — *a.* 国家主義的な, 国粋的な. [← F ~ e] *ná-tional-ist-ic a. ná-tional-ist-ically adv.*

na-tional-ity [nə'sjənləti-/ləti] *n.* (pl. -ties) ① 国民性. ② 愛国心, 国民意識, 国民的感情. ③ 国籍. What is your ~? あなたの国籍はどこですか / The ship was of French ~. その船はフランス国籍だった. ④ 独立国家たる地位, 国民的独立. ⑤ 国家, 国民, 民族 (*nation*). [← F -té]

na-tional-ize, -ise [nə'sjənaliz-/laiz] *vt.* ① 国民的にする, 国風化する. ② 独立国家 [国民] にする. ③ 帰化させる (*naturalize*). ~ oneself 帰化する. ④ 国営 [国有] 化する. [← F -iser] *ná-tional-iz-á-tion, -sá-n. ná-tional-iz-er, -is-n.*

na-tive [néitiv / néj] *a., n.* — *a.* ① 生まれつきの, 生得の (*inborn*). 固有の (*natural*). ~ talent 天与の才. ② 自然のままの, 素朴な, 飾り気のない (*simple*). (意味などが) ゆがめられない. 本来の. ~ colours 自然のままの色 / ~ beauty 飾らぬ美しさ / the ~ meaning of a word 語の本来の意味. ③ 生まれ故郷の, 出生地の, 根源 [母体] となる (*parent*). one's ~ country [land, place] 故国 [故郷, 出生地]. ④ 母国の, 故国の. one's ~ language [tongue] 母国語. ⑤ 生得權による. one's ~ rights 生得權. ⑥ (植物などが) 純粋の, 天然のままの. ~ silver 純銀 / ~ rock 天然石 / Aluminium does not exist ~. アルミニウムは天然には存在しない. ⑦ 土着の, (とくに白人に対して) 原住の (*indigenous*). 土民の所有 [使用] する. 原住民独特の. ~ huts 土民小屋. ⑧ 土産の, 土地独特の. our ~ flower 当地特有の花 / ~ oysters (イギリス産の) 養殖かき / ~ art 民芸, 郷土芸術 / Tobacco is ~ to America. タバコはアメリカが原産地だ. *! go* ~ (白人が) 土民と共に原始生活をする.

— *n.* ① 土着の人, 生まれの人. (経歴的に) 土地の者. (豪) 現地生まれの白人. a ~ of Canada 土着のカナダ人. ② (白人に対して) 土人, 原住民 (*aborigine*). 黒人. ③ 土産の動物 [植物], 土地の牛 [馬], 地酒. (英) (イギリス産の) 養殖かき. ④ [占星] (天宮図の) 星の下に生まれた人. ⑤ (おもに the ~s) (英語) 見聞の狭い愚かな人, 井の中の蛙. [ME (a.) ← OF -if ← L nātīvus. NATURE] *ná-tive-ly adv. ná-tive-ness n.*

ná-tive-bórn a. 土地生まれの, 生えぬきの, (移民の子孫が) 現地生まれの.

na-tiv-ism [néitivizam / néjts-] *n.* ① (米) 原住民保護主義 [策]. ② [哲] 生得説, 本有観念論. *ná-tiv-ist n.*

na-tiv-ity [nativiti-/vəti] *n.* (pl. -ities) ① (the N ~) (キリスト・聖母マリア・バプテスマのヨハネの) 誕生. (a N ~) キリスト降誕図. ② (the N ~) クリスマス, 聖母マリア誕生の祝日 (9月8日), バプテスマのヨハネ誕生の祝日 (6月24日). ③ 誕生 (*birth*). from the hour of my ~ to this instant 産声を上げてから今の今まで. ④ [占星] 誕生時の星まわり

(*horoscope*). calculate [cast] one's ~ 星まわりで運勢を占う. [ME ← OF -te ← LL nātivitatem. NATIVE]

NATO, N.A.T.O. [néitau / néjtou] *n.* 北大西洋条約機構. [[頭字語] ← North Atlantic Treaty Organization]

na-trium [néitrium / néjtrijəm] *n.* [化] ナトリウム (元素の一, 記号 Na) (ふつうは sodium という). [← NL ~ -ium]

na-tron [néitran / néjtran] *n.* (鉱) 天然炭酸ソーダ. [← F ~ — Sp. -ón ← Arab. -trūn ← Gk nítron. NITRE]

nat-ter [næts(r)ə] *v., n.* (英語) — *vi.* ぶつぶつ言う, くちをこぼす. — *n.* おしゃべり, 雑談. [[変形] ← (方) gnatter (擬音語?)]

nat-ter-jack [nætsdʒæk / -tar-] *n.* (動) [背]に黄棘のあるイギリス産の) ひきがえる. [← ?]

nat-tier blue [nætiə / natjé-] *n.* 淡青色. [← J. M. Nattier 1766. フランスの画家]

nat-y [næti / -ti] *a. (-tier-; -tiest)* ① こざっぱりした (*trim*). 気の利いた, 幹(?)な (*spruce*). a ~ spark of eighteen 当年十八のたて男. ② 器用な (*deft-handed*), 手先のよい. [← ? NEAT?] *nát-ti-ly adv. ná-ti-ness n.*

nat-ur-al [nætʃərəl] *a., n.* — *a.* ① 物質的な, 自然界に属する [起こる]. the ~ world 物質 [自然] 界 / ~ phenomena 自然現象 / ~ law 自然法則. ② 事象の本性に基づく, 自然的な. the ~ day 日 (昼・一昼夜) / the ~ year 自然年 (太陽年) / the ~ system [classification] [生] 自然分類 / ~ orders [植] 自然分類上の目(?) ③ 天然の, 自然にできた, (植物が) 野生の, 自生する. 未耕作の (*uncultivated*). ~ fruits 野生の果実 / ~ gas 天然ガス / ~ water 天然水 / ~ products 天然の産物 / ~ resources 天然資源 / ~ scenery 自然の風景 / a ~ boundary 自然の境界 / a ~ wig (人間の毛で作った) かつら / her ~ face 素顔 / ~ society 自然社会 / ~ economy 自然経済. ④ 生得の, 固有の (*innate*). 生まれながらの (*born*). ~ gifts [abilities] 天賦の才 [才能] / a ~ fool 全然の白痴 / a ~ comedian 生まれながらの喜劇俳優. ⑤ 教化されない (*unenlightened*). 啓示を受けていない, 啓示によらない. the ~ man 自然人 / ~ religion 自然宗教 / ~ theology 自然神学. ⑥ 自然の理法に従った, 当前の, 普通の, 正常な (*normal*). ~ events 起こるべくして起こる事件 / ~ selection 自然淘汰 / a ~ death 自然死 / His death was not ~. 彼の死は非業の死だった / for the term of a man's ~ life 寿命のある間 / ~ MAGIC. ⑦ 本性に則した, 自然な, 当然な, 必然的な, (…に) 付き物の, (…に) 起こりがちな. the ~ inference from the facts 事実から当然推測されること / Parental love is quite ~. 親子が愛するのほまさに人情というものだ / the ~ enemy of France フランスの不倶敵天の敵 / It is ~ that you should like it. きみがそれを好むのは当然のことだ / It is ~ to make me err. 過ちはその常だ. ⑧ 本然の道德感情に基づく. ~ law 自然法 / ~ rights 自然權. ⑨ 実物そっくりの, 真に迫った (*life-like*). a ~ portrait 実物そっくりの肖像. ⑩ 気取らない, 飾らない (*unaffected*). a ~ way of speaking 自然な話しぶり. ⑪ 自然界 [現象] を対象とする. ~ science 自然科学 / ~ philosophy 自然研究, 物理学 / a ~ philosopher 自然研究家, 物理学者 / ~ history 博物学. ⑫ [楽] 本位記号の. a ~ sign 本位記号 / ~ scales 自然音階 (ハ長調とイ短調). ⑬ [数] (対数に対し) 自然数の, 1 を基礎とする. a ~ number 自然数 / ~ logarithm 自然対数. ⑭ 私生の (*illegitimate*). a ~ child [father] 私生子 [私生子の父親]. *! come ~ to one* …によって普通 [容易] など. — *n.* ① 自然なこと [もの]. ② [楽] 本位音 (符), 本位記号 (号) (*natural sign*). (ピアノなどの) 白鍵. ③ 先天的白痴. ④ (語) 生まれながらの巧者, 天才. ⑤ [トランプ] (vingt-et-un で配られた札が) エースと 10 の札. ⑥ (俗) そのまようまくこと, 当然成功する人 [もの], 本来うってつけの人 [もの]. The job's a ~ for Bill. その仕事はビルにはうってつけのものだ. *! for [in] all one's* ~ (英語) 今までに, かつて (*ever*). Not on your ~! (英語) 絶対に [決して] しない, もちろんがらう. (以上の成句で *natural* は *natural life* 「寿命」の意. ~

a. ⑤.
[ME < OF ~ < L *nātūrālis*. NATURE]
nāt-ur-al-ness *n.* ① 自然主義. ② 自然の本能に発する行為. ③ [神学] 自然論. ④ 自然様. ⑤ 自然(因襲にならずない)ものの愛着.
nāt-ur-al-ist [nætʃərəlɪst] *n.* a. — n. ① 生物学者. ② 自然主義作家. ③ [哲・倫・神学] 自然主義者. ④ (英) 愛玩動物商, 剥製師 (*taxidermist*). — *a.* = naturalistic. [= F ~e] **nāt-ur-al-istic** *a.* (1) 博物[生物]学的な. (2) [文艺] 自然主義的な. (3) [哲・倫・神学] 自然主義的な. (4) 自然的な. 自然の秩序に合致する.
nāt-ur-al-ize, -ise [nætʃərəlaɪz / -laɪz] *vt.* ① (外国人を) 帰化させる. ② (言葉・習慣などを) 取り入れる (*adopt*). ③ (外国産の動植物を) 馴化させる (*acclimatize*), 移植する. ④ (再帰的に) (新しい風土・環境に) 定着する (*settle*). ⑤ (因襲・神秘的な見方を排して) 自然に従わせる, 自然律によって説明する. — *vi.* ① 帰化 [定着] する. ② 博物[動植物]の研究をする. [= F -iser] **nāt-ur-al-ization, -sā-** *n.*
nāt-ur-al-ly [nætʃərəli / -li] *adv.* ① 自然の傾向として, 本来, 生まれつき, 素質的に. a ~ obedient child 生まれつきおとなしい子. ② 自然に, ひとりでに (*spontaneously*). Her hair curls ~. 彼女の髪はもともとちれてる. / Figs grow here ~. いちじくはこの辺に自生している. ③ 気取らずに, 飾らずに. ④ 自然の理法通りに. die ~ 自然死を遂げる. ⑤ (文を修飾して) 当然の結果として, もちろん (*of course*). He ~ chose the latter. 当然のことながら後者を選んだ / 'You are going to refuse?' 'N ~ [N ~ not]'. '断わるのか' 'そうとも [もちろんそんなことではないさ]'. ⑥ 実物とくりに. 'I come ~ to one' 人の性(気)に合っている. 人にとってわけないことである (→ ④). [15th c.]
na-ture [neɪtʃə / -jər] *n.* ① 自然(力), 自然界. the wonderful works of ~ 自然の驚異 / N ~ will have its course. (諺) 自然の流れには逆らえないもの / the study of ~ 自然研究. ② (N ~) 造化(の神)(女性扱い). N ~ often transcends the human imagination. 造化は往々人の想像をこえる / Who can paint like N ~? 造化にかなうもの園工ありや. ③ 自然の衝動. ④ (物の) 本質, (人の) 本性, 性質, (…の) 性質をもった人 [もの]. Beauty is of a fading ~. 容色はうつろいやすいもの / human ~ 人間性 / She has a sweet ~. 彼女は気立てがやさしい / She is a gentle ~. 彼女はおとなしい人間だ / Though you cast out ~ with a fork, it will still return. (諺) 本性をフォークではり出してもいつとも戻ってくる. 生まれつきの性質は力づくではとりきれぬ. ⑤ 種類 (*kind*), 大きさ (*size*). a plan of this ~ この種の計画 / twelvepounders and larger ~s 12ポンド砲とさらに大型の砲. ⑥ 生命力, 生活機能, 肉体的要求. food sufficient to sustain ~ 体力を保つに十分な食物 / ease ~ 排遣する. ⑦ 自然(の風景). (人) 為に對する) 自然さ, 迫真性 (*fidelity*). ⑧ (木の) やに (*resin*), 樹液 (*sap*). 'I against ~' *contrary to* ~ (1) 不自然な. 人性 [人倫] にとる (*immoral*). (2) 自然の法則に逆らう. 奇跡的な [に]. all ~ (米語) 万人, 万物. beat all ~ (米語) 何にも勝る. by ~ 本性上, 本来, 生まれつき (*innately*). He is by ~ a kind fellow. 彼は生来親切な男だ. in the course of ~ 自然の成行きで, 順当に行けば. in ~ (1) 現実に, 事実. (2) (最上級の) 意欲. the most ~ the most impudent fellow in ~ この上なく図々しい奴. ③ [否定語の強調] 少しく (*at all*). in [of] the ~ of … のような性質をもつ. … に似た. His words were in the ~ of a threat. 彼の言葉はまるで脅迫のようだった. in [by, from] the ~ of things [the case] 事の性質上, 必然的に (*inevitably*). pay the debt of ~ ~ pay one's debt to ~ 死ぬ (*die*). the [a] state of ~ (1) (神の恩寵に浴する前の) 精神的に未更生の状態. (2) 未開[野蛮]状態. (3) (動植物の) 野生状態. (4) 裸体. [ME < OF ~ < L *na-tura* < *nātūrus* (pp.) < *nāscī* be born] **nā-tur-al-ism** *n.* (1) = *dramatism* (1). (2) = *naturalism* ③.

(3) 裸体主義 (*nudism*).
nature study *n.* 自然研究, (とくに教科としての) 理科.
na-tured [neɪtʃəd / -jəd] *a.* (おもに合成語の第2要素として) …の性質の, 気質が…な. similarly ~ 同じような気質の / good ~ / ill ~. [= NATURE + ED ②]
naught [nɔ:t / nɒ:t] *n.* a. (古) — *n.* ① *nothing*. a thing of ~ 無用のもの. ② [数] zero (の数字) (*cipher*). 'I call for ~' むしむく, いたすらに. bring to ~ (計画) をくたし挫折させる, 失敗に終わらせる (*defeat*). call a person all to ~ ひどくけなす. くそみそにのしる. come [go] to ~ 挫折する, 失敗に終わる. set at ~ 軽視する, 眼中に置かない (*defy*). — *pred.* a. 無価値な (*worthless*), 役に立たない (*useless*). [OE *nā-wiht* 'nothing'. AUGHT]
naugh-ty [nɔ:ti / nɒti] *a.* (-tier; -ti-est) ① (子供が) 言うことを聞かない (*disobedient*), いたすらで手に負えない, (戯) 仕様のない (大人につけても言う). my sweet, ~ Mrs. Thrale 仕様のないスレイルさん. ② (古) (行為・言葉などが) 悪い (*wicked*), 不穏当な, みだらな (*improper*), くだらない. [ME (↑)] **naught-ily** *adv.* **naught-iness** *n.*
nausea [nɔ:sə / -sia / -nɔ:sə] *n.* ① 吐き気 (*qualm*), 酔酔 (*seasickness*). ② 嫌悪 (*disgust*). be filled with ~ at the sight その光景を見て胸が悪くなる. ③ 吐き気 [嫌悪] を催させるもの. [= L ~ < Gk -ila < *naūs ship*]
nause-ate [nɔ:sieɪt / nɒjɪeɪt] *vt.* ① (食物を) もどす (*reject*). ② …に吐き気 [嫌悪] を起こさせる. a nauseating sight. ③ (まれ) 嫌悪する (*loathe*). — *vi.* ① 吐き気を催す. ~ at a thing. ② 嫌悪を覚える. [= L -ātus (pp.)] (↑) **nause-ation** *n.*
nauseous [nɔ:səs / -sɪəs / nɔ:səs] *a.* ① 吐き気を催させる. (味・匂が) ひどく不快な (*nasty*). ② (英略) いやらしい (*disgusting*). ~ hypocrites 胸くそ悪い偽善. [= L -ŏsus. NAUSEA] **nauseously** *adv.* **nauseousness** *n.*
nautch [nɔ:tʃ / nɒtʃ] *n.* (東インドの舞姫 (*nautch girls*) の) 演ずる舞踊. [= Hind. *nāc* < Skt. *nṛtya dancing*]
nau-ti-cal [nɔ:tɪkəl / nɒ-] *a.* 海員の, 航海術の, 海洋の, 船舶の (*marine*). a ~ almanac 航海暦 / a ~ mile 海里. [= L *naūtic* < Gk -iōkos < *naūs ship*] **nau-ti-cal-ly** *adv.*
nau-ti-lus [nɔ:tɪləs / nɒt-] *n.* (pl. -es, -li [-ləi / -ləj]) (動) ① ふたご (紙) *paper nautilus*. ② おうむがい (*beary nautilus*). [= L ~ < Gk -iōlos 'sailor'] (↑)
Nav-a-ho, Nava-a-jō [nævəʃəu / -həw] *n.* (pl. -es, -es) (米) ① ナヴァホ族 (の) (北米土人の一部族). ② ナヴァホ語. ③ (ふつ) n ~ ナヴァホー赤(や黄味がかった赤の一種). [= Sp. (Apache de) Navajo ('Apache of) Navajo (種族名) → pueblo]
na-val [neɪvəl / -nejv] *a.* ① 海軍の, 軍艦の, (人) 海軍所属の, (艦) 船の. a ~ academy (米) 海軍兵学校 / a ~ base 海軍基地 / a ~ architect 造船技師 / a ~ attaché (在外公館付) 海軍武官 / a ~ brigade 陸戦隊 / a ~ cadet 海軍兵学校生徒 / a ~ officer 海軍士官. ② 艦船 [海軍] による, 軍艦からなる, 海軍力に基づく. a ~ battle [engagement] 海戦 / ~ forces 海軍 / a ~ power 海軍国 [力]. [= L *naūlis* < *naūs ship*]
nave [neɪv / -nejv] *n.* (建) (教会堂の) 身廊, 本堂. [= ML *navis* (↑. 教会を船にみたてたもの)]
nave [neɪv / -nejv] *n.* (車輪の) こしき (*hub*). [OE *nafu*, -fa (→ G nabe)]
nav-el [neɪvəl / -nejv] *n.* ① へそ, ほぞ (*umbilicus*). ② 中心, 中央部, 中心地 (*centre*). [OE *nafela* (→ G nabel)]
navel orange *n.* ネーブル. **navel string** *n.* へその緒, 臍帯. **navel-wort** *n.* (植) = PENNYWORT (1) ②
nav-i-cert [nævɪsɪt / -vɔ:st] *n.* 航行許可証 (戦時中立国の商船に発行する). [(混成) < NAVIGATION + CERTIFICATE]
na-vic-u-lar [navɪkjulə(r)] *a.* 舟形 [舟状] の. a ~ bone (解) (手首の) 舟状骨. [= LL *navis* < *navicula* small boat < L *navis ship*]
nav-i-ga-ble [nævɪgeɪbəl] *a.* ① 海・河川などが航行でき

る。～waters [英米法] 可航水路。② (船が) 航行力のある (seaworthy), (気球が) 操縦できる (dirigible)。[<F or L navigābilis (-i)] navigā-bil-ity, nāv-igā-ble-ness n. nāv-igā-bly adv.

nāv-i-gate [nāvigēt / vōgēt] vt. ① (船・航空機を) 操縦 [操縦する (steer)]. ② (行動・折衝を) 進める (direct)。③ a bill through Parliament 法案を国会で通過させる。④ (海・河川などを) 航行する (sail), (空を) 飛ぶ。～the icy seas 北海を航行する。⑤ (貨物を) 船で運ぶ。～vi. ① 航海する (sail), 船を操る, 航空機を操縦する。② (船が) 航行する, 通う (ply)。③ (米話) (脚・払って) 歩く。[<L -atus (pp.)] (nāvis ship + agere drive)

nāvīgātīng officer n. 航海長, 航空士 (navigator).

nāv-i-gā-tion [nāvīgējōn / vōgējōn] n. ① (船・航空機による) 航行. aerial ～ 航空 / the ～ of the Thames テムズ川の航行 / after about half an hour's ～ 半時間ほど走った後。② 航海術, 航空術, 操縦術。③ (まれ) 航海, 船旅 (voyage)。④ (集) 船舶 (shipping)。⑤ (方・隅) (運河など) 人工の水路 (waterway)。[<F or L nāvīgatiōnem (1)] nāv-i-gā-tion-al a.

nāvīgātīng act, nāvīgātīng lāw n. (英) 航海 [海運] 規制令, [英米] 航海条令. **nāvīgātīng cōal** n. 汽船用石炭.

nāv-i-gā-tor [nāvīgēitōr / vōgēitōr] n. ① 航海者, (とくに) 航海術にすぐれた) 海員 (seaman), (軍艦の) 航海長, (航空機の) 操縦士, 海洋探検家。② (英) (まれ) = navy ①. [<L nāvigator. NAVIGATOR]

nāv-vy [nēvi / -vij] n. (pl. -vies) (英) ① (運河・鉄道・築堤・排水工事などの) (未熟の) 人夫, 土方, a mere ～'s work 技術・頭腦のない) 力仕事。② (土木工用) の蒸気シャベル (→ STEAM navvy). [略・変形] ↑

NAV-Y [nēvi / névij] n. (pl. -vies) ① (しばしば N～) 海軍, (英) 海軍省 (Admiralty), the Royal N～ イギリス海軍 / enter the N～ 海軍に入隊する。② (集) 海軍将兵。③ (時・修) 艦 [船] (fleet)。④ = navy blue. [ME <OF -vie fleet <LL nāvīa = L nāvīs ship]

nāv-y bēan n. (米) 白いげん。 **nāv-y bill** n. (英) 海軍省発行手形. **nāv-y blūe** n. (イギリス海軍の制服に用いられる) 紺色. **Nāv-y Crōsa** n. (米) 海軍勲功章. **nāv-y cūt** n. (英) (パイプ用の) 薄切りにした固形タバコ. **Nāv-y Dēpartment** n. (米) 海軍省. **Nāv-y Léague** n. (英) 海軍協会. **nāv-y list** n. (英) 海軍士官総覧. (米) 海軍現役将校名簿. **nāv-y rēgīster** n. (米) = navy list. **nāv-y yārd** n. (米) 海軍工廠.

na-wab [nawā:b / -wāb] n. ① (Mogul 帝国時代のインドの) 太守, 土侯 (称号として用いられるとき) N～). ② (インド爆りの) 大尽, 分限者。[<Hind. -wāb <Arab. nuwwāb (pl.) <nē'ib governor]

nay [néi / néi] adv. n. — adv. ① (古・方) いや (no). ② (漠然とした受け答えに) そうさ, まあ (well). ③ (いささか正確 [強調的] に) 言い直す時) それどころか, むしろ (or rather). It is enough, — too much. それで十分, いや多すぎるくらいだ / I have weighty, — unanswerable reasons. 十分納得のいく, いや文句のつけようのない理由があるです。 — n. ① 'いや' と言うこと, 否定 (denial), 拒絶 (refusal), 禁止 (prohibition). will not take ～ 相手の拒絶を無視する, いやと言わせない / Let your yea be yea and your ～ be ～. 然りは然り, 否は否とせよ (→ Jam. 5:12) / He that will not when he may, when he will he shall have ～. (條) できる時にやらないと, やりたい時にできなくなる。② 反対投票 (者). I say ～ (人に) 否認 [拒絶, 禁止] する. yea and ～ ああでもないこうでもない, 優柔不断 (shilly-shally). say yea and ～ 言え左右にする, '然りか' '否' かははっきり言わない。[ME <ON neī (ne not + ei AYE)]

Naz-a-rene [nəzərɪn / -rɪn] n. a. — n. ① ナザレの人, (the N～) キリスト (Mat. 2:23), 初代キリスト教徒 (Acts 24:5). ② (pl.) ナザレ派 (2世紀以来の厳格なユダヤのキリスト教徒)。 — a. ユダヤ人キリスト教徒の。[ME <LL -ēnus

<Gk. -ēnos <Nazarēt Nazareth (北部パレスチナの町)] **Naz-a-rite, Naz-i-rite** [nəzərɪt / -rɪt] n. ① (まれ) = Nazarene. ② (古代ユダヤで神への奉仕の誓願を立てた) ナザレ人(?) (Num. 6:1-21). [<L Nāzaraeus <Gk Nāzairaios <Heb. nāzīr <nāzār separate]

naze [néiz / néiz] n. みさき (headland). [? <N～ (イギリス Essex のみさきの名)]

Na-zī [nātsi / nātsi]; G nātsi: n. a. — n. ① ドイツ国家社会党員, ナチ党員, (the N～) ドイツ国家社会党。② (n～) (ドイツ以外の国の) 国粋的全体主義者 (fascist)。 — a. ナチ党 [ナチズム] の。[[略・変形] <G nationalsozialist 'National Socialist'] **Nā-zī-fy, nā-** [-tsifai / -fai] vt. (-fied) ① ナチ党の統制下に置く。② …にナチズムを吹き込む. **Nā-zī-fī-cā-tion, nā-zī-n. Nā-zī-ism, Nā-zī-ism** n. ドイツ国家社会主義, ナチズム.

Naz-i-rite [nəzərɪt / -rɪt] n. = Nazarene.

ne- [ni(ɔ) / ni:] (造形語) = neo.

Ne-an-der-thal man [niəndə'tɔ:l mən / -dɔ:tɔ:l]; G ne: -ändərtə:l n. [人類] ネアンデルタル人。[<Neanderthal (ドイツ西部の谷間で, 発見地)]

neap [nɪp / nɪp] a. n. v. — a. 小潮 (の). a ～ tide 小潮 / The exchequer is at ～ tide. 国家財政は動きが取れない (の). (比喩)。 — n. 小潮。 — vi. (潮が) 小潮に向かう, 小潮の頂点に達する。 — vt. (受身で) (船が) 小潮のため航行を妨げられる。[OE *nep]

Ne-a-pol-i-tan [ni:əpɒlɪtən / nɪjəpɒlɪtən] a. n. — a. ナポリ (Naples, イタリア南部の港市) の. a ～ violet 八重咲き匂いする / Ice (cream) ナポリ風アイスクリーム (三色アイスクリームの類)。 — n. ナポリの住民。[15th c.] <L Neapolitānus <Gk Neápolis 'new town']

near [niə(r) / nɪə(r)] adv., prep., a. v. — adv. ① (空間的に) 近くへ, 近くに。The ship was now drawing ～ to us. 折しめ船は近寄って来たところであった / Shells kept falling ～ to us. 着弾はますます近くなりつづいた。② (時間的に) 近く, 迫って。Spring draws ～. 春がやってくる。③ (血縁的に) 近い関係に, 親密に。～ akin (of kin) 近親関係で。④ ほとんど (nearly) (程度を示す副詞に限定されることが多い)。They were very ～ frightened out of their wits. 驚きの余りもう少して失神するところだった / for ～ a century 百年近くも前の。⑤ (否定語とともに) とても …ではない。They are not ～ so fine a people now as they were then. 現在ではとても以前ほど立派な民族ではない / nowhere ～ (→ nowhere)。⑥ (接触・類似・関係・調査などが) 密接に, 密着に (closely) (形容詞を伴って合成語をつくることがある)。Copy it as ～ as you can. できるだけ密着に写してくれ / ～ white 白に近い / ～ related 密接に関係している, 近親の。⑦ 儼約して (thriftily), つましく (parsimoniously). live ～ and close 切り詰めた生活をする。⑧ [海] 詰開きで。\$ far and ～ あちこちに, 至る所に。go ～ to do [doing] = come ～ to doing もう少して …するところだ。This final stroke went ～ to overcoming her. この最後の一筆で彼女は参りそうになった。～ at hand 手近に, 近くに。～ by すぐ (近く) に。～ upon ① (時間的に) …近く, …頃。It's ～ upon twelve o'clock. ② ほとんど (almost). I am ～ upon eighty years of age. 私もかれこれ 80 だ。

— prep. [niə(r) / nɪə(r); nɪə(r) / nɪə(r)] (比較変化を行う点で真の前置詞と異なるが, こゝでは前置詞として扱う) ① (空間的に) …の近くに [～]. sit ～ the fire 炉辺にすわる / She came ～ him. 彼女は彼の方に寄って来た / regions ～ the equator 赤道付近の地域 / You are ～ the mark. きみの言うことは当たらずといえども遠からずだ。② (時間的に) …近く, … dinner time 晩餐の時刻に近く / It was ～ one o'clock. かれこれ 1 時だった / It's drawing ～ Easter. 復活祭ももう直ぐだ。③ (ある状態に) 近く, ほとんど …しようとして, a task ～ completion 完成間近の仕事 / He is ～ death. 彼は死にかけている / He was ～ man. もうすぐ一人前になるところだった。④ …に似て, (能力などの点で) …に迫って。The portrait does not come ～ to the original. 肖

像は本人に似ていない / Who comes ~ est him in wit? 彼に次ぐ知恵者は誰か。◇ 比喩的に用いて「順位などが近い」ことを示す場合は ~ to (→ *adv.*) を用いる。目的語はなれていてもときも ~ *to* を用いることがある。『come [go] ~ doing』もう少しで…するところだ。This act came ~ spoiling his chances. どんな行為のおかげであやうくチャンスをつぶすところだった。lie [come, go] ~ a person [a person's heart] 人の心にかなう。胸にこたえる。

— *a.* ① 近くの。the ~ distance (背景と前景の間の) 近景 / on ~ er approach さらに近寄ってみると。② (時間的に) 近い。in the ~ future 近い将来に。③ 近縁の。a ~ cousin 近いいとこ。④ 親しい (intimate)。the ~ est and dearest friends I had 最も親しかった友達。⑤ (道が) 近い (short)。go by the ~ est way 一番近道をして行く。⑥ よく似た。接近した (close)。かろうじての (narrow)。~ beer (米) 弱いビール / ~ silk (米) 模造絹 / a ~ guess 当たらずとも大したりの推測。⑦ (馬・馬車などが) 左側の (左側から) 乗ったり、引いたり、近づいたりすることから (left。→ off *a.*)。the ~ shoulder of the horse 馬の左肩 / the ~ leader (馬車) を引く / 先頭左側の馬。『a ~ miss (1) → *a.* ⑤。② 至近隣。

— *vi., vt.* (…に) 近寄る。近づく (approach)。The baseball season ~ s. 野球シーズンが近づく / The ship ~ ed the shore. 船が岸に近づいた。

[ME < OE *nēar* (compar.) < (*nēah* NIGH) & < ON *nær*] *nēar* *næs* *n.*

Near East *n.* 近東 (イギリスではトルコおよびバルカン諸国、アメリカでは西南アジア、バルカン諸国およびエジプトを指す)。

near hand *a., adv.* (スロ・英方) — *a.* 近くの。 — *adv.* 近くに、ほとんど (nearly)。near-sighted *a.* [近視の (short-sighted)]、(比喩的に) 目先のことしか見えない。near-sighted-ly *adv.* near-sighted-ness *n.*

near-by *adv., a.* — *adv.* [niq-bái/nir-bái] (時間的・空間的に) 近くに、迫って。 — *a.* [~+a] 近くの (neighbouring)。a ~ village 近村。[ME (*nēar* *adv.*) + *by* (*adv.*)]

Ne-arctic [ni:ár:ktik / ni:jár:k] *a.* ① (動) 新北区 (北米の温帯・寒帯地方) の。[< Gk *ne-* NEO- + ARCTIC]

near-ly [nipli / ni:li:] *adv.* ① (少し不足だが) ほとんど (almost)。~ dead with cold 寒さのため死にそうで / It was ~ six o'clock. 6時少し前だった / I was very ~ making a blunder. すんでのことで失敗したところだった / He pretty ~ broke the record. 彼はもう少しで記録をやぶるところだった。② 綿密 [入念] に (carefully)。It was ~ examined. 入念に検討された。③ つましく (parsimoniously)。④ 親密に (intimately)。a lady ~ connected with him 彼の近い親戚の婦人 / be ~ acquainted with her 彼女と親しい関係だ。⑤ 特に (particularly)。It ~ concerned the interests of our village. わが村の利害に特に関係があった。⑥ (古) (場所的に) 近くに (closely)。draw ~ to the walls 城壁に近づく。⑦ よく (一致 [類似] して)。correspond [resemble] ~. 『not ~ とっても…ではない。There were not ~ so many people as you say. どうしてさきの言うほど大勢はいなかった。[16th c.]

neat [nit / ni:t] *n., a.* — *n.* (pl. ~) ① (米では) 牛 (ox, bullock, cow, heifer などの総称)。② (集) 畜牛 (cattle)。 — *a.* 牛類の。[OE *nēat* animal]

neat-herd *n.* 牛飼 (cowherd)。neat's-foot oil *n.* 牛脚油、蹄油。

neat-ly [nit / ni:t] *a.* ① (身なりなどが) きちんとした。さっぱりと (tidy)。clothes kept ~ as a (new) pin [bandbox] (話) 手入わが行き届いてさっぱりした着物 / Everything is very ~ about him. 彼の身なりは隅々までさっぱりしている。② (人) がきれいな、几帳面な。~ and methodical in all

small matters どんな些細なことにも几帳面な。③ 瀟洒な、格好のよい (well-formed)。The furniture is ~. 調度は上品であっさりしている / ~ but not gaudy 小さざっぱりした。④ (言葉・文面などが) 簡にして要を得た、気の利いた。a ~ answer 気の利いた返答 / a ~ speech [speaker] 要領を得た演説 [弁士]。⑤ 器用な (deft)、手際のよい、手際を要する。a ~ worker 器用な職人。⑥ (とくに酒が) 混ぜ物をしない (unadulterated)、水を割っていない (undiluted)。~ spirits 生 (の) アルコール / take a glass of brandy ~ ブランデーを1杯ストレートで飲む / ~ silk 純絹。⑦ 正味の (net)。~ profits 純益。[16th c.] < F *net* clean < L *nitidum* elegant, trim < nitere shine] *néat-ly* *adv.* *néat-ness* *n.* **neat-handed** *a.* 手先の器用な (dexterous)。

neath / **neath** [ni:θ / ni:jθ; nθ:θ, ni:jθ] *prep.* (詩) = beneath。[略] < BENEATH]

neb [néb] *n.* (スロ) ① くぼし (bill)。② (人) の口 (mouth)。③ 鼻 (nose)。④ 動物の鼻づて (snout)。⑤ 物の先端 (tip)。[OE ~b- < nib]

Ne-bras-can [nibrás:kan] *a., n.* アメリカ Nebraska 州の (人)。[< Nebraska (Platte 川の旧名)]

neb-u-la [nébju:la] *n.* (pl. -lae [-li: / -li:], ~s) ① [天] 星雲。② [医] 角膜炎。[< L ~ mist, cloud] *néb-u-lar* [-la(r)] *a.* [天] 星雲から成る [に] 関する。the ~r hypothesis [theory] 星雲説。

ne-bu-li-um [nibjuli:um / -bjúwli:jəm] *n.* [天] ネブリウム、星雲素。[< NL ~, -ium]

neb-u-lose [nébju:lús / -lús] *a.* ① もやもやとした、あいまいな、はっきりしない (indistinct)。~ hypotheses あいまいな仮説。② 雲のような。a ~ spot 雲のような斑点。[15th c.] < L -ōsus misty. NEBULÁ

neb-u-los-i-ty [nébju:lú:si:ti / -lúsati:] *n.* (pl. -ties) ① 不分明な光輝 [光体]。② 星雲状 (物質)。③ 不分明 (indistinctness)。④ 星雲 (nebula)。[< F nébulosité or LL nebulositate]

neb-u-lous [nébju:lús] *a.* ① [天] 星雲状の、星雲から成る [に] 富む。a ~ star 星団、散光星雲。② 雲のような、(比喩的に) あいまいな (vague)、不分明な (indistinct)。~ distinctions はっきりしない区別。③ 濁った (turbid)。[< L -ōsus NEBULOSÉ. -OUS] *néb-u-lous-ly* *adv.* *néb-u-lous-ness* *n.*

nec-ess-ar-i-an [nésais:rian / -sésé:rian] *n., a.* = necessitarian。[< NECESSARY + -IAN] *néc-ess-ár-i-an-ism* *n.* = necessitarianism。

nec-ess-a-ri-ly [nésais:ri:li / -sésé:ri:li] *adv.* ① 必然の結果 [帰結] として。It ~ follows that... 当然…ということになる。② やむを得ず、不可避免的に (inevitably)。[否定語とともに] 必ずしも (…ない)。Leaves are not ~ green. 葉は緑と限ったものでもない。[15th c.]

nec-ess-a-ry [nésais:ri / -sésé:ri:] *a., n.* — *a.* ① 必要な、欠くことのできない (indispensable)、是非とも…せねばならない、…することが必要である。a ~ (and sufficient) condition 必要 (に) 十分 (な) 条件 / Sleep is ~ to health. 健康を保つには睡眠をとらねばならない / It is ~ for you to start at once. 直ぐ出発しなければいけない / It is ~ that you should obey [~ (米) you obey] him. 彼の言うことをきく必要がある / a ~ evil 必要悪 / a ~ house (古) 方便所。② (自然法則・事情によって) 必然的な (論理的に) 当然の。the death of the old man ~ a consequence 当然の帰結。③ (周囲の事情により) やむを得ない、強制された (compulsory)。④ (古) (使用人が) 必要な用事をする。a ~ woman いなければ困る女、召使。

— *n.* (pl. -ries) ① 必要物、必需品。the necessities of life 生活必需品。② (pl.) [法] 生活必需品。③ (the ~) (浴) (…するに) 必要な金 [行為]。find the ~ to purchase it それを買う金を工面する。④ (方) 便所 (privy)。[ME < L -ārius < necesse needful (nē-not + cedere yield)]

ne-ces-si-tar-i-an [nisésit:rian / -sésésé:rian] *n., a.*

— *n.* ① [哲] 必然論者, 決定論者. — *a.* 必然 [決定] 論の. [*<NECESSITY + -ARIAN>*] **ne-cès-si-tà-r-i-an-ism** *n.* 必然論, 決定論 (*determinism*).

ne-cès-si-tate [nisésitè / nosésotè] *vt.* ① 必要とする, 要求する (*require*), 必要条件 [必然の結果] として伴う. *His broken leg ~d an operation.* 彼の骨折した足は手術が必要だった. ② 余儀なくさせる (*compel*) (ふつう受身で). *I am ~d to act alone.* 私は一人で行動しなければならない. [*<LL -atus (pp.)>*] **ne-cès-si-tation** *n.*

ne-cès-si-tous [nisésitas / nasésa-] *a.* 貧乏な (*destitute*), 困窮している (*needy*). — *selling* 困った挙句の投売. [*<F nécessiteux>*] **ne-cès-si-tous-ly** *adv.* **ne-cès-si-tous-ness** *n.*

ne-cès-si-ty [nisésiti / nosésati] *n.* (*pl. -ties*) ① 必然 (性), 必然的なことから, *absolute* ~ 絶対的必然 (性) / *Night follows day as a ~.* 夜は必ず昼の次に来る. ② 周囲の事情による必要, *a work of ~* しなければならない仕事 / *be compelled by ~ to change the order* 必要に迫られて順序を変える / *N ~ is the mother of invention.* (諺) 必要は発明の母 / *N ~ knows [has] no law.* (諺) 必要の前に法律なし. ③ (…を) 余儀なくされること (*obligation*), (…に対する) 差し迫った必要, *a ~ of applying to him for aid* やむなく彼に援助を請うこと / *a ~ for private conversation* 内談の必要. ④ (…することの) 不可欠 (*indispensability*), *the ~ of eating*. ⑤ 必要なもの. *Food and warmth are necessities.* 食と暖はどちらも必要なものだ. ⑥ 困窮 (*poverty*), 窮乏 (*hardship*). *They are labouring under the greatest ~.* 貧窮のどん底にあっている. *~ be under the ~ of doing ~* することの必要に迫られている (→ ③). *make a virtue of ~* やむを得ずしたことを手柄にする, (する以上は) いさぎよくする. *of ~* 必然的に, どうしても *necessarily*, やむを得ず (*inevitably*). *It must of ~ be discovered.* それはどうしても見つけ出さねばならない. [*ME <OF -te & -l -tatem. NECESSARY>*]

neck [nék] *n., v.* — *n.* ① 首の骨. *the back [the nape] of the ~* うなじ, えり首 / *get one's ~ out of a halter* 校首刑を免れる / *break one's ~* 首の骨を折る [折って死ぬ]. ② (とくに牛・羊の) 首の肉. ③ (着物の) えり. *unbutton the ~ of his shirt* シャツのえりのボタンを外す. ④ (容器・骨・器官などの) 頸状部, くび. *the ~ of a vial* ガラスびんのくび. ⑤ 隘路, 狭い水路 [入江, 海峡などの] くびれた部分. ⑥ 地峡 (*isthmus*), あきさき (*promontory*), 細長い土地. ⑦ 道具・製品などの頸状部, (弦楽器の) くび, (建) (柱頭の) 頸部, [印] 活字のネッキ. *the ~ of a golf club*. ⑧ [菌科] 菌頭. ⑨ [俗] 厚かまし, 生意気 (*impudence*). *have a ~* 厚かまし, ずうずうしい. *~ be up to the [one's] ~ in* (話) (困難などに) 陥っている, 深くはまり込んでいる. *He was up to his ~ in difficulties.* *break one's ~* (1) → *n.* (2) (米) せいはい努力する. *break the ~ of* (仕事などの) 一番つらい部分を片付ける, …をあらたに終える [すませる]. *break the ~ of an affair* / *The ~ of winter was broken.* 冬も峠を越した. *get it in the ~* 痛撃をくらう, 大目玉をくらう, 痛罵を浴びる. *in [on, upon] the ~ of* (方) …に引き続いて. *lose [win] by a ~* (1) (競馬) 首の長さだけ負ける [勝つ]. (2) 僅かの差で負ける [勝つ]. *and ~* 身体ごと, そっくり (*bodily*), 全く (*completely*). *~ and heels* (方) = *and* *crop*. *~ and ~* 並んで, 互角で. *The horses ran ~ and ~.* 馬は肩を並べてせり合った / *The parties were ~ and ~.* 両党は勢力が伯仲していた. *a ~ of the woods* (米) (1) (とくに米南西部の) 森林地帯の開拓地. (2) 隣り近所, 社会. *~ or nothing [nought]* 一か八か (で). *I launched my scheme ~ or nothing.* 一か八かで計画の実現に乗り出した. *a pain in the ~* (話) 不愉快な [いやな] 人 [物]. *put it down one's ~* 一杯ひっかける (*drink*). *risk one's ~* (1) 首 [生命] をかける, 危険なことをする. *save one's ~* 校首刑を免れる, (過失・悪事を犯しながら) 責任をのされる. *shot in the ~* (米俗) 酔っている, ぼろ酔いで. *stick one's ~ out* (話) 余

計なことをして悶着を起こす. *talk through (the back of) one's ~* (話) とつひな言い方をする, たわごとを言う. *tie ~ and heels* 嚴重に監禁する, がんじがらめに縛る.

— *vt.* ① (鳥・兎などの) 首をひねって [切って] 殺す. ② (話) 抱き合う, 愛撫する (*caress*). ③ (英語) (酒を) 飲む. ④ (英卑) 窒息させる (*choke*). — *vi.* (話) (男女が) 抱き合う, 愛撫し合う.

[*OE hnecca* (→ *Gk nacken nape*)]

neck-band *n.* (1) (着物の) えり, (シャツなどの) えり (カラーをとるつけの部分). (2) (とくに装飾用の) 首ひも. **neck-clôth** *n.* (まれ・古) 首巻, ネッカチーフ, ネクタイ (*cravat*). **neck-lace** [-lis] *n.* 首飾り. **neck-piece** *n.* (装飾的な) えり巻, スカーフ. **neck-tie** *n.* (1) ネクタイ (*cravat*), 蝶ネクタイ (*bow*). (2) (話) 校首禁. **necktie party** *n.* (米俗) (リンチでの) 校首刑. **neck-wear** *n.* カラー・ネクタイ・えり巻の類.

neck't [nék] *n.* (英) 収穫のとき最後に刈る麦束. [-t]

neck-er-chief [nékatʃif, -tʃif / -kərtʃaf, -tʃaf] *n.* (*pl. ~s, -chieves*; [-tʃivz / -tʃivz]) えり巻. [*ME. NECK, KER-CHIEF*]

neck-ing [nékip] *n.* ① [建] (柱の) 線形装飾. ② (男女が) 抱き合うこと, 愛撫.

neck-let [néklit] *n.* 首飾り, 毛皮製えり巻.

ne-cro- [-nékrəw / -row], **neccr-** [-nekr] (造語形) '死体・死者'の意. 例 *necrobiosis* / *necrology*. [*<Gk nekros>*]

ne-cro-bi-o-sis [nékrəwbaiəsis / -rowbaɪəw-] *n.* (病理) 類壊死病. [*<NECRO + Gk biosis way of life>*]

ne-crol-a-try [nékrəlatri / -rəlatri] *n.* 死者葬式. [*<LA-TRY>*]

ne-crol-o-gy [nékrələdʒi / -rələdʒij] *n.* (*pl. -gies*) ① 死者名簿, 過去帳 (*death roll*). ② 死亡通知 [告示] (*obituary*). ③ 死者の経歴.

ne-cro-man-cy [nékrəmænsi / -sij] *n.* 降霊術, (一般に) 魔術 (*magic*). [*<LL -tia <Gk nekromanteia 'corpse divination' < ME nigromance < ML nigromantia>*] **ne-cro-mantic** *a.* **ne-cro-mán-ter** *n.* 降霊術師, (一般に) 魔術師 (*magician*).

ne-croph-a-gous [nékrəfəgəs / -kráf-] *a.* (甲虫などが) 死肉を食う.

ne-crop-o-lis [nékrəpəlis / -kráp-] *n.* (*pl. ~es, -leis* / [-ləis / -ləis]) (都市近郊の) 共同墓地 (*cemetery*), (古代・先史時代の) 埋葬地. [*<Gk nekropolis 'city of the dead'>*]

ne-crop-sy [nékrəpsi / -rapsij] *n.* (*pl. -sies*) 検死 (*autopsy*), 死体解剖. [*<NECRO- + Gk ópsis sight, + -sy>*]

ne-cros-co-py [nékrəskəpi / -kráskəpi] *n.* 検死 (*autopsy*). [*<NECRO- + Gk skopein examine>*]

ne-cro-sis [nékrəsis / -krów-] *n.* (*pl. -ses* / [-siiz / -siiz]) ① [病理・生] 壊死病. ② [植] ネクロシス (腐壊). [*<NL <Gk nekrosis. -osis>*] **ne-crót-ic** / [-krót- / -krát-] *a.*

néc-tar [néktə(r)] *n.* ① [神話] 神々の酒. ② 甘美な飲料, 甘露. ③ 花の蜜. ④ 一種の炭酸水. [*<L <Gk néktar>*] **nec-tár-e-an** / [-tégrjan / -térjan], **-e-ous** / [-rios / -rijəs] *a.* 神々の酒のような (*delicious*).

nec-tar-ine [néktərin / néktərijn] *n.* [植] ネクタリン, つばきもも. [*< -INE>*]

nec-ta-ry [néktəri / -rij] *n.* (*pl. -ries*) ① [植] (花などの) 蜜腺, 蜜槽. ② [虫] (あぶらむしの) 尾端などにある蜜腺. [*<NL -rium>*] **nec-tár-i-al** / [-tégrjal / -térjal] *a.*

ned [ned] *n.* (米俗) 10ドル貨幣. ② (話) = *neddy* (1) ↓

ned-dy [nédi / -dij] *n.* (*pl. -dies*) ① (話) りば (*donkey*). ② (話・方) 馬鹿者 (*fool*). [*<N < (愛称) <Edward (男子名)>*]

née, nee [né / néj] *a.* 旧姓は… (既婚婦人の実家の姓を導く言葉). *Mrs Smith, ~ Adams* スミス夫人, 旧姓アダムズ. [*<F née (fem. pp.) < naître be born < VL *nascere = L nasci>*]

need [ni:d / ni:d] *n., v.* — *n.* ① (…する) 必要 (*necessity*). *No ~ exists for haste.* 急ぐ必要はない / *What ~ is there of disputing?* あげつらう必要があるか / *There*

was no ~ for him to complain. ほとばしるに及ばなかった。
 ② (物に対する) 必要, 入用, the ~ of further securities
 防衛手段増強の必要 / His writing showed ~ of gram-
 mar. 彼の書いたものを読んでみて文法の勉強をさせる必要が
 あると分かった。③ 差し迫った事態 (exigency) ささう時。
 Brandy is good at ~. ブランデーはまさかの場合に役立つ /
 His cunning did not fail him in his ~. 彼の狡知はい
 ざという時になると必ずものをいって / A friend in ~ is a
 friend indeed. (諺) まさかの時の友こそ真の友。④ 窮乏, 貧
 窮 (poverty). live in ~ 暮らしが不如意。⑤ 必要なもの
 [こと]。In the jungle their ~ was fresh water. ジャング
 ルで彼らの必要としたのは真水だった / What are his ~s?
 彼は何か必要なのだ。⑥ (pl.) 用足し, 用便, do one's ~s 用
 を足す。⑦ be [stand] in ~ of ~ 必要としている。had
 ~ (to) do ~ すべきである。have ~ of [for] ~ 必要とす
 る (require). have ~ to do ~ する必要がある。if ~ be
 [were] 必要ならば, やむを得なければ。

— vt. ① ~ 必要とする。~ an assistant 助手が入用だ
 / The message ~s no comment. この伝言についてとか
 言うことはない / The speaker ~s no introduction. 話
 し手については御紹介申し上げるまでもなく (くだくだしい紹
 介の前置き) / What he ~s is a good thrashing. 思い切り
 打ちすててやらなければ。② (to つき不定詞を伴って) ~ する
 必要がある。~ しなければならぬ (→ v. aux.). They ~
 to be taught. 彼らは教わる必要がある / He didn't ~
 [wasn't ~ing] to be told twice. 彼は二度言われるまでも
 なかった / Does he ~ to know? 知らなければいけないのか /
 Don't be longer away than you ~. 必要以上に長く家
 を空けるな (省略語法)。— vi. ① 不足している, 困窮してい
 る。② (古) (おもに非人称構文で) 必要である。more than
 ~s 必要以上に / It ~s not. 必要だ / What ~s? 何が
 必要か / We have done all that ~s. すべき事はみんな /
 It does not ~ that a poem should be long. 詩は長
 いことを要しない。

— v. aux. (疑問文・否定文・否定文脈の文・間接疑問文で
 用いる。不定詞・分詞・動名詞・過去形はなく, 3 人称単数現
 在でも needs としな。否定の縮約形は needn't. 未来・過
 去の時は普通の動詞として用いられる (→ vt. ②) か have to
 の変化形で示される) ~ する必要がある。He ~ not fear. こ
 わがることはない / It ~ not cost much money. 金を沢山
 かけることはない / N ~ she go? 行かなくてはならないか /
 That is all he ~ know. 彼はそれだけ知っていればいいのだ
 / Who knows whether I ~ have fled? 私が逃げなければ
 ならなかったかどうか誰が知るものか。

◆ (1) We ~n't have hurried. 急ぐ必要はなかった (のに急
 いだ)。② We didn't ~ to hurry. 急ぐ必要はなかった (の
 で急がなかった)。need は (1) では v. aux., (2) では vt. で 2 つの
 文の意味は異なる。

[OE nēdian (v.) < nēod, nēd (n.) (→ G not)]
 need-er n. need-ments n. pl. (英) 必需品, (とくに) 旅
 行用品。

need-ful [ni:dful / ni:d-] a. n. — a. ① 必要な (neces-
 sary). It is ~ to [for] him. それは彼にとって必要だ / It
 is ~ that one should be cautious. ~ It is ~ to be cau-
 tious. 用心せねばならぬ。② (まれ) (人が) 困窮した (needy).
 ③ (まれ) (事態などが) 差し迫った。④ (まれ) 必要なもの [こ
 と]。do the ~ 必要なことをする。[ラグビー] トライをゴール
 にする。⑤ (話) 金 (money). [ME] need-ful-ly adv.

need-ful-ness n.
 need-dle [ni:dl / ni:j-] n. v. — n. ① 針, 縫針, ミシン針。
 sharp as a ~ 抜目のない, 目から鼻に抜けるような / as nar-
 row as a ~s eye 針のめどのように狭い (→ Mat. 19:24) /
 She ran infinite pins and ~s of speech into them. 彼
 女は彼らにいつまでもちくちく機嫌を言った。② 磁針, 羅針,
 (計器の) 指針, 試金用針。③ (エッチング用の) 針, [医] 針, 注射
 針, (音響器の) 針, (銃の) 撃針。④ 編針, 鉤針。⑤ 留針,
 ピン。⑥ 万葉塔 (obelisk)。⑦ とがった岩 [峰]。⑧ [建築・土
 木] 支え, 支柱。⑨ [鉱] 針状結晶体。⑩ [植] 針葉。⑪ (米

俗) (麻薬などの) 注射 (shot)。⑫ (the ~) (俗) いらだち, 敵
 意, 嘲り [批判] のことば。cop [get, take] the ~ いらいら
 する / give a person the ~ 人をいらいらさせる。⑬ get the
 ~ (1) → n. ② (2) [トランプ] (賭で) 大金をさす。look for
 [seek] a ~ in a bottle [a bundle] of hay [(米) in a
 haystack] 目につく難いものを捜す, 極めて困難な (→ ⑪).
 ⑭ ことを企てる。on the ~ (米俗) 麻薬常習の (→ n. ①).
 pass through the eye of a ~ 非常に狭い所を通り抜
 ける (→ Mat. 19:24). pins and ~s.

— vt. ① 針で縫う [刺す]。② (道などを) 縫うように進む。~
 one's way. ③ 支えてつづかに行う。④ (話) じらす (irri-
 tate), からかう, いじめる (tease), ...にせつづく (goad). ⑤ (米
 話) (アルコールを入れてビールなどを) 強くする (strengthen).
 — vi. ① 針状に結晶する。② 針のように縫って進む。③ 縫
 物をする。

[OE nædl (→ G nadel)]
 need-ful n. 針分の糸, a ~ful of thread.
 need-ful bath n. 噴霧浴 (周囲の垂直なパイプから噴霧とな
 って水平に吹きつけるシャワーの一種)。need-ful beer n. (米
 俗) (アルコールを入れた) 強いビール。need-ful book n. (本
 のようにためた) 針さし。need-ful case n. 針入れ。need-
 ful-fish n. (pl. ~fish, ~fish-es) [魚] (1) だつ (gar). (2)
 ようじうお (pipefish). need-ful game, need-ful match n.
 (1) 白熱の余り相手に憎悪の念を抱くに至る試合。② 論争
 (dispute). need-ful gun n. [軍] 針発銃。need-ful lace
 n. 針編みレース。need-ful-point n., a. — n. (1) 針の尖
 端 (状のもの)。② = need-ful lace. — a. 針編みの。~point
 lace. need-ful shower n. = need-ful bath. need-ful
 valve n. [機] ニードル弁, 針弁。need-ful-woman n. (pl.
 ~women) お針子, 裁縫女 (seamstress). need-ful-
 work n. 針仕事 (sewing), 刺繍 (embroidery).

need-less [ni:dlis / ni:d-] a. 不必要な (unnecessary). ①
 ~ to say 言うまでもなく。[ME] need-less-ly adv.
 need-less-ness n.

need-n't [ni:dnt / ni:d-] need not の縮約形。

needs [ni:dz / ni:dz] adv. どうしても, ぜひとも (necessarily)
 (今では must とともにのみ用いられる。~ must と must
 の 2 つの語順があり, 後者は時に ~ must と同じがふつう。愚
 かにも ~ すると言ひ張る [言ひ張った] の意)。He ~ must go
 where duty calls. 義務の命ずる所へは何をおいても行かね
 ばならぬ / He must ~ go. 何が何でも行くと言ってさかない
 [きかなかった] / N ~ must when the devil drives. (諺)
 必要に迫られれば是が非でもする, 背に腹はかえられない。[OE
 nēdes (gen.) < nēd NEED]

need-y [ni:di / ni:di] a. (1-er; 1-est) 貧窮している (indi-
 gent), 貧しい。take care of the ~ 貧しい人々の面倒をみる。
 [ME] need-i-ness n.

ne'er [ne:ɹ / ne:ɹ] adv. (詩) = never. ① ~ a (詩・方) ただ
 の一つも...ない。[縮約]

ne'er-do-weel [-wɪl / -wɪj] n., a. (スコ) = ne'er-do-
 well. ne'er-do-well n., a. ろくでなしの, ごくぶしの。

ne-far-i-ous [ni:fəri:əs / -fəri:əs] a. よこしまな, 非道な
 (wicked). [← L -ius < nefas crime (nē-not + fās divine
 law)] ne-far-i-ous-ly adv. ne-far-i-ous-ness n.

ne-gate [ni:ɡet / -ɡeɪt] vt. ① 否定 [否認] (deny). ②
 解消する, 無効にする (nullify). [← L -atus (pp.) ('neg-
 = nē-not + āto I say)] ne-ga-to-ry [néɡətəri / -təri] a.
 = negative.

ne-ga-tion [ni:ɡeɪʃən / -ɡeɪ-] n. ① 否定, 打消し, 拒否,
 [論] 否定, the ~ of God 神を否定すること。② (ある性質
 の) 非存在 (absence), 反対 (opposite). Darkness is the
 ~ of light. 暗黒とは光の欠如である。③ ある性質を欠くも
 の, 否定 [消滅] 的なもの (死・無知・盲目など)。[← F né-or
 L -ōnem (t)] ne-ga-tion-ist n. 否定論者。

neg-a-tive (néɡetiv) a., n., v. — a. ① (言葉などが) 否定
 を表す, [論] 否定的な, a ~ statement 否定的陳述 / a
 ~ proposition [name] [論] 否定的命題 [名辞]。② (命令・
 規定などが) 禁止的な (prohibitory), 反対 [拒否] 的な, a

～ order 禁令 / ～ statutes [法] 禁止的法律 / the ~ vote 反対投票 / the ~ voice 拒否権。③ 消極的な。～ virtue (悪事をしないという) 消極的美徳 / a ~ instance (問題のものが存在しないという) 消極的事例 / ~ evidence [testimony] [法] 消極的証拠 [証言]。④ [数] 負の、マイナスの。a ~ quantity 負数 [量]。⑤ 無 (nothing) / the ~ sign 負号 (-)。⑥ [電] 陰電気の「を生ずる」 / ~ electricity 陰電気 / ~ current 陰電流 / the ~ pole 陰極。⑦ 反対 (方向) の、逆の。～ rotation 逆回転 / ~ value 逆の価値、価値の反対。⑧ [写] 陰画の。a ~ plate 原板、種板。⑨ [医] 陰性の。◇ 反対語は ①② では affirmative, その他では positive。

— n. ① 否定的言辭 [命題], 否定の返答。return a ~ 否と答える / I reply with a resolute ~. 断固として否定する。② 否定語 (句)。a double ~ 二重否定 (否定語 (句) が重なることと肯定になるが、(俗) では否定の強調に用いられる。例 not without some doubt = with some doubt / I didn't hear nothing. (俗) = I didn't hear anything.) / No is no ~ in a woman's mouth. 女の「はいえ」は「いいえ」じゃない。

③ 拒否権 (veto)。④ (the) ~ (問題の) 否定的側面, 否定の態度。⑤ 否定 [消極] の性格。He is a bundle of ~s. 彼は全く消極的な男だ。⑥ [数] 負数 [量], 負号。⑦ [電] 陰電気, (電池の) 陰極板。⑧ [写] 陰画。⑨ in the ~ (1) 拒否的の。It was denied in the ~. それは否決 [拒否] された。(2) 否定的に。She answered in the ~. 否と答えた。

— vt. ① (人) を忌避する (reject), (法案などを) 拒否する (veto)。② (申出・動議などを) 拒絶 [却下] する (reject)。③ 反証する (disprove), 否定する (deny)。④ ~ the existence of miracles 奇跡の存在を否定する。④ 無効にする (neutralize)。The deep mud ~d all efforts to advance. 深いぬめりのため前進しようとして全力を尽くしたが空しかった。

[ME < OF -tif or LL -ātivus. NEGATE]

neg-a-tive-ly adv. **neg-a-tive-ity, neg-a-tive-ness n.** **neg-a-tiv-ism** [négativizm] n. ① 否定論, 懷疑論。② [精神医学] 拒絶症。neg-a-tivist n. a. — n. 否定論者。— a. = negativistic. neg-a-tiv-ist-ic a. 否定論 (者) の。

neg-a-tion [négatrɔ̃n / -trɔ̃n] n. [物] 陰電子 (= electron), [混成] < NEGATIVE + ELECTRON

neg-lect [niglɛkt] v. n. — vt. ① 無視 [軽視] する (disregard)。~ a law [a rule] 法律 [規則] を無視する / ~ his kindness 親切をないがしろにする。② 粗略にする, おろそかにする。かまわない。~ one's family ろくに家族の面倒も見ない / He ~ed his clothes. 彼は身なりをかまわなかった。③ (義務・注意などを) 怠る。④ (不定詞または動名詞を伴って) (不注意・怠慢から) …しない, …し忘れる (omit)。~ to write [writing] a letter 手紙を書くのを忘れる。

— n. ① 無視, 軽視 (disregard)。It was refused with great ~. あつさりと断わられた。② 粗略な扱い, 怠慢 (negligence)。~ of duty.

[[16th c] < L ~us(pp.) (*neg- = nē- not + legere pick up)]

neg-léct-er, neg-léct-or n. **neg-léct-ful a.** 不注意 (heedless), 怠慢な, かまわない, おろそかにする (negligent)。~ful of one's appearance [what people might think] 身なり [人の思わく] をかまわない。neg-léct-ful-ly adv. neg-léct-ful-ness n.

neg-li-gé, neg-li-gée [négli(ɔ̃)ʒe / néglɔʒé; F negliʒe] n. (婦人) の部屋着, 化粧着, 普段着。[< F négligé (pp.) < négliger (↑)]

neg-li-gence [néglidʒəns / -lə] n. ① 不注意, 怠慢。He was punished for ~. 怠慢のかで罰せられた。② (服装・文章などの) なげやり, 無造作 (inadvertence)。③ [法] 過失。gross [slight] ~ 重 [軽] 過失 / contributory ~ 寄与 [近因, 助成] 過失。[ME < OF ~ & L -tia (↓)]

neg-li-gent [néglidʒənt / -lə] a. ① (人) が怠慢な, なげやりな。~ of his business 仕事に熱を入れない。② (行為などが) 怠慢な [による]。そんざいな (なをな) her ~ attire だらしない服装。[ME < OF ~ & L -em(pres.p.). NEG-

LECT] **nég-li-gent-ly adv.**

neg-li-gi-ble [néglidʒəbl̩] a. 無視し得る, 取るに足りない (trifling)。A difference of a penny is ~, 1 ペニーの違いは問題にならない。[< F négligeable. -IBLE] **nég-li-gi-bil-ity, nég-li-gi-ble-ness n.** **nég-li-gi-bly adv.**

ne-go-ti-a-ble [nigəʊʃiəbl̩ / -gəʊʃiə] a. ① (為替手形・約束手形・小切手などが) 流通可能な, 譲渡できる (transferable)。~ bonds 市場性 [譲渡可能] 債券。② 通行 [通過] できる (passable)。The path was ~. / The wall is hardly ~. 塀は上れそうもない。 **ne-gò-ti-a-bil-ity n.**

ne-go-ti-ate [nigəʊʃiət̩ / -gəʊʃiət̩] vi. 交渉する, 商議する。~ with the conqueror 征服者と交渉する / ~ for peace 和平交渉する。— vt. ① (業務などを) 処理する, 行なう, 交渉によって取り決める [獲得する, 達成する]。~ an alliance 同盟を結ぶ。② (手形などを) 流通 [移転, 譲渡] する (transfer), 現金に換える。③ (話) (垣・欄などを) 飛び越える, (障害などを) うまく乗り越える [よける, 通り抜ける], うまく達成する。[< L -atus(pp.) (*neg- = nē- not + otium leisure)] **ne-gò-ti-à-tor n.**

ne-go-ti-ation [nigəʊʃiəʃən / -gəʊʃiə] n. ① (しばしば pl.) 交渉, 商議, 協定。enter into ~s with the enemy for a treaty of peace 敵と平和条約締結の交渉を始める。② (手形などの) 流通。③ (障害などを) 乗り越える [切り抜ける] こと。[< L -otiationem (↑)]

Neg-ress [ni:grɪs / ni:j] n. (しばしば軽蔑的に) 黒人の女。[< F négresse (fem.) < nègre. NEGRO]

Neg-gril-lo [negrɪləʊ / nigrɪləʊ] n. (pl. ~s) ① 小柄な黒人。② (アフリカに住む) 小人黒人 (Bushman, Pygmy など)。[< Sp. n ~ (dim.)]

Neg-ri-to [negrɪtəʊ / nigrɪtəʊ] n. (pl. ~s, ~es) ネグリト, 小人黒人 (東南アジアおよびアフリカに住む)。[< Sp. n ~ (dim.) (↑)] **Neg-rit-ic** [-grɪtɪk] a.

Neg-ro, neg-ro [ni:grəʊ / ni:grəʊ] n., a. — n. (pl. ~es) ① ニグロ, 黒人 (の男), (米北部) 黒人 (の男女) (~nigger, darky)。② 黒人の血をひいた人。— a. ① 黒色人種の, 黒人から成る (の) 住む, 特有の。the ~ question (アメリカの) 黒人問題。~ minstrels = minstrels (~minstrel n. ②) / ~ spirituals 黒人霊歌。② (昆虫などが) 黒い。[< Sp. & Pg. n ~ 'black (person)' < L nigrum] **Né-groid, né-groid** [-grɔɪd / -grɔɪd] a. n. — a. ニグロ系の, ニグロに似た。— n. ニグロイド (黒人系人種の一)。③ **Né-gro-phil-e, né-** [-fáɪl / -fáɪl], **-phil** [-fáɪl] n. 黒人びいきの人。 **Né-groph-i-l-ism, ne-** [-grɔʃɪlɪzəm / -grá:] n. 黒人びいき。 **Né-grophó-bi-a, né-** [-fáʊbiə, -bja / -fóʊwbja] n. 黒人恐怖, 黒人ぎらい。

Né-gro-head n. (1) 黒色の強い圧搾タバコ。(2) 粗悪な弾性ゴム。

ne-gus [nɪɡəs / ni:j] n. 砂糖や香料を加え温めた赤ぶどう酒。[< Francis N ~ (-1732. イギリスの軍人)]

Ne-gus [nɪɡəs / ni:j] n. エチオピア皇帝の称号。[< Amharic neguš king]

Ne-he-mi-ah [ni:himáɪə / ni:həməjə] n. (聖) ① ネヘミヤ (紀元前 5 世紀のユダヤの予言者)。② (旧約聖書の) ネヘミヤ記。[< LL ~ < Heb. nehemyah]

neigh [ni: / né:] n. v. — n. (馬の) いなき。— vi. いなく。[OE hnægan (擬音語)]

neigh-bor, (米) neigh-bor [néiba(r) / néjba(r) n., a., v. — n. ① 隣家の人, 隣近所の人, (聖) (博愛の対象としての) 隣人。A near ~ is better than a far friend. (語) 遠くの親類より近くの他人。② (おもに pl.) 隣國人。③ 直く近くのもの [人], (何かの機会に) 隣合わせた人。my ~ at table 食事の時隣に坐った人。— a. 隣の, すぐ近くにある [住む] (neighbouring)。

— vi. ① 近隣に住む。② (もの・場所が) 近くにある, (…に) 接している。The wood ~s upon the lake. 森は湖畔にある。③ 近所づきあいをする, 親しくする。~ with them 彼らと親しくつきあう。— vt. ① …の隣に住む, …に近接する。…に隣合わせる。hills that ~ the shore 海岸に迫っている丘。②

(…の近くに) 持って[連れて]来る、(…と)隣合せに置く。

[OE *neah-gebūr* 'near-dweller' (→G *nachbar*)]

neigh-bo(u)red *a.* 隣近所[周囲]が…の。ill ~ed 環境の悪い / the beautifully ~ed castle 周囲の眺めの美しい城。neigh-bo(u)ring *a.* 近隣に住む (nearby), 近接している、隣合せの (adjacent)。neigh-bo(u)r-less *a.* 隣人のない、孤独な (solitary)。neigh-bo(u)r-ly *a.* (1) (行為などが) 隣同士にふさわしい、親切な (kindly)。in a ~ly manner 隣人らしく、親切に。 (2) 近所づかいのよい (sociable), 隣同士の。neigh-bo(u)r-li-ness *n.*

neigh-bour-hood, (米) **-bor-** [néibəhūd / néibər-] *n.*

① 隣り合わせること、近接 (nearness)。the ~ of the earth to the sun / The ~ of this noisy main road is a disadvantage. そのやかましい大通りの近いのが不都合なところだ。② 近辺 (vicinity)。He lives in my ~ [in the ~ of London]. 彼は私 [ロンドン] の近に住んでいる / I am a stranger in [to] this ~. この辺は不案内だ。③ 近所の人々 (neighbours), (特定の区域の) 住民、(一定の特徴をもった) 共同体、地域社会 (community)。The fire alarmed the ~. その火事にその辺の人々はびっくりした / The whole ~ talks about it. その境界の話題になっている / a ~ of Friends フレンド派の隣人団。④ (町や国の特定の) 区域、(とくに住民の性格・生活などから見た) 地域、地方。a fashionable [healthy, squalid] ~ 上流の人の多い [健康によい、ごみごみした] 区域 / Our new house is good but we don't like the ~. 新居はよいのだが環境 [土地柄] が気に入らない / Our ~ is a beautiful one. この地方は眺めがよい所だ。⑤ (ふつう good ~ の形で) 近所づかい、隣同士のよしみ。¶ in the ~ of (1) → ②。 (2) 約 (about), a highway in the ~ of 100 miles long 延長約 100 マイルの街道 / It will cost in the ~ of fifty pounds. およそ 50 ポンドかかるだろう。[15th c.]

nei-ther [náidə(r, ni:- / níjdər] *conj., adv., a., pron.* — *conj.* (1) ~; ~; ~ (2) (…~ の形で) …でもなく(また…でもなく) / A nor B が主語である場合、動詞は B に一致するのがふつう。また A, B が共に単数の場合に、動詞が複数形をとることもある。N ~ I nor he is [N ~ he nor I am] likely to be present at the meeting. 私も彼も [彼も私も] 多分会に出ない。/ N ~ he nor I know. = N ~ I nor he knows. / N ~ he nor she knows [know]. / I am ~ for nor against the proposal. その提案には賛成でも反対でもない / They ~ ate, drank, nor smoked. 食事も飲みもせずタバコを吸いもしなかった。 (2) 古 (古) (否定の節に続いて) また…しない (nor) (neither に導かれる節は倒置語順) (→ *adv.* ①)。He doesn't smoke, ~ does he drink. 彼はタバコも吸わないし酒も飲まない / They toil not, ~ do they spin. (野の花は) 働きもせず紡ぎもしない (Mat. 6:28)。¶ ~ FISH! nor flesh [nor good red herring]! / ~ HERE nor there / ~ rhyme nor reason. (→ RHYME or reason).

— *adv.* ① (否定の文 [節] に続いて) …もまた…ない、また…しない (not either) (neither に導かれる文 [節] は倒置語順) (→ *conj.* ②)。'I don't like it.' 'N ~ do I.' 'ぼくは好きがない' 'ぼくもさ' / If you do not go, ~ shall I. あなたが行かないなら私も行かない / I don't know and ~ do I care. 知りもしないし気にもかけない / Just as the serf was not permitted to leave the land, so ~ was his offspring. 農奴は土地を離れることを許されなかったが、その子孫も全く同様だった。② (語) (文末に置いて前出の否定語を強調する) …もまた…ない、それに…ない、とは言え…ない (→ *either adv.* ①②)。There were no books ~. 本もなかった / If she won't go, I won't ~. 彼女が行かないのなら私も行かない / He is very tall but not too tall ~. 非常に背が高いがゆとって高過ぎはない。

— *a.* (単数名詞を限定して) (二者の中の) どちらの…も…ない。N ~ statement is true. (= Both statements are untrue.) どちらの供述も本当でない / On ~ side of the street are there any trees. 通りのどちら側にも木がない。

— *pron.* (二者の中の) どちらも…ない、(三者の中の) どれも…ない (neither が主語の場合ふつう単数形の動詞を伴うが、とくに of + 複数名詞が続く時は複数形の動詞を伴うことがある)。I made two suggestions and ~ was accepted. 2 つの提案をしたが、どちらも受け入れられなかった / N ~ are alive. (= Both are dead.) 2 人とも死んでいる / N ~ of the books is of any use to me. どちらの本も私には役に立たない / We ~ of us moved. われわれはどちらも [誰も] 動かなかった / N ~ of them knows [know]. 彼らは 2 人とも知らない / N ~ of the three men stood up. 3 人の中の誰も立ち上らなかった。

[ME (ne not + EITHER) → OE *nawther* (nā not + hwæther either, WHETHER)]

nek [nék] *n.* (南ア) (峰の間の) 鞍部 (col). [← Du. ~ NECK]

nek-ton [nékton / -tan] *n.* ① [生] ネクトン、遊泳生物。[← G ~ → Gk *né-* (neut.) swimming]

nel-son [nélsn] *n.* [レスリング] 人相筋 (首攻めの技)。full ~ (→ full) / HALF ~. [? → N ~ (人名)]

nem-a-to- [némata- / -tow], **nem-at-** [némat] (造語形) 「糸状の・線虫の」などの意。例 nematocyst / nematode. [← Gk *némata*, *néma* thread]

nem-a-to-cyst [nématausist / -ta-] *n.* ① (動) (腔腸動物の) 刺胞。[↑, CYST] **nem-a-to-cystic** *a.* 刺胞の

nem-a-to-de [némataud- / -təw] *n., a.* ① (動) 線虫 (蛭虫・回虫・十二指腸虫など) (の)。[NEMATO-, -ODE]

Ne-me-an [nēmian / nīmijan] *a.* ネメア (Nemea) の。[← L Nemeus → Gk Nemeos → Némēa (ギリシャの Argolis にある谷)]

Némean gámes *n. pl.* [古ギリシャ] ネメア祭 (全ギリシャ的な祭典競技の一)。Némean lion *n.* [古神話] ネメアのライオン (ヘラクレスに退治された)。

ne-mi-ne-con-tra-di-cente [ní:mini-kōntradi:sənt / nēmānij-kāntradi:sənt] *adv.* 誰一人として反対する者なく、満場一致で (unanimously) (略 nem. con. [nēm-kōn / -kán]). [L *nemine* contradicente 'no one contradicting']

nemine dis-sen-ti-en-te [nē- dis-sen-ti-én-ti-én-ti] *adv.* = nemine contradicente (略 nem. diss. [nēm-dis]). [L *nemine* dissentiente 'no one dissenting']

nen-u-phar [nénjufa:(r / -fər] *n.* (とくに白 [黄] 色種の) すいれん (water lily). [← ML ~ → Arab. naynūfār 'blue lotus']

ne-o- [ni:(ə)u / níjow], **ne-** [ni:(r) / níj] (造語形) '新しい・現代の・後期の・最近の' などの意。例 Neocene / neoclassic. [← Gk *néos* new]

ne-o-Cām-bri-an [ni:əukəmbriən / níjowkəmbriən] *a.* (地層) カンブリア紀後期の。

Ne-o-cene [ni:(ə)usɪn / níjəsɪn] *n., a.* ① (地層) 新第三紀 (の)。[← NEO- + Gk *kainós* new]

ne-o-clas-sic [ni:(ə)uklæsɪk / níjow-], **-si-cal** [-kəl] *a.* 新古典派 [主義] の。né-o-clás-si-cism [-sisizəm / -sə-] *n.* 新古典主義。

Ne-o-Dar-win-ism [ni:(ə)udd:wɪnɪzəm / níjowdár-] *n.* 新ダーウィン主義 [学説]。

ne-o-dym-i-um [ni:(ə)udɪmɪəm / níjowdɪmɪəm] *n.* [化] ネオジウム (希金属元素の一、記号 Nd)。[← NEO- + DYMIUM] 「ギリシャ主義」

ne-o-Hel-len-ism [ni:(ə)uhélɪnɪzəm / níjowhélə-] *n.* 新ネオヘレン主義。

ne-o-im-pres-sion-ism [ni:(ə)uɪmprɛʃənɪzəm / níjow-] *n.* [美] 新印象主義。

Ne-o-Lat-in [ni:(ə)ulætɪn / níjowlætən] *n.* = New LATIN.

ne-o-lith [ni:(ə)ulɪθ / níjəl-] *n.* (新石器時代の) 石器。[← NEO- + Gk *lithos* stone] **ne-o-lith-ic** *a.* 新石器時代の。

ne-o-lo-gi-an [ni:(ə)ulɔdʒiən / níjəlɔdʒiən] *a., n.* [神学] — *a.* 合理的新教義を信奉する。 — *n.* 合理的新教義の唱道 [信奉] 者。[↓, -AN]

ne-o-l-o-gy [ni:(ə)lɔdʒi / níjəlɔdʒi] *n.* (pl. -gies) ① [言] 新語を作ること。② [神学] 合理的新教義。[← F *neologie*. NEO-, -LOGY] **ne-o-log-i-cal** [ni:(ə)lɔdʒɪkəl / níjəlɔdʒɪ-] *a.* **ne-ol-o-gism** *n.* (1) 新語、新造語、新表現。 (2) = ne-

ology ②. **ne-ol-o-gist** *n.* ① 新語の発明[使用]者. ② = neologian. **ne-ol-o-gis-tic, -ti-cal** [-dʒi-s] *a.*
ne-o-Mal-thu-si-an-ism [ni(:)əʊməθjʊ:ziənizəm, -tʃə-/niəʊməθjʊwʒə-] *n.* 新マルサス主義.
ne-o-my-cin [ni(:)əʊmaisin / niəməjsən] *n.* ネオマイシン (抗生物質の一種). [≡ NEO- + Gk mýkēs *fungus*, + -IN]
ne-on [ni:ən / niʃən] *n.* ① [化] ネオン (希ガス類元素の一, 記号 Ne). *a.* ~ light [lamp] ネオン灯 / *a.* ~ sign ネオンサイン. [≡ NL ~ ≡ Gk néon (*neut.*) 'new']
ne-o-na-tal [ni(:)əʊnéiti / niəʊnéj-] *a.* 新生児の, (人間では) 生後1カ月間の. [≡ NEO- + NATAL]
ne-o-phron [niəʊfrɒn / niəʊfræn] *n.* ① [鳥] (エジプト産の) 白ばけたか. [≡ NL ~ ≡ Gk Neóphrôn (たかに変えられた男の名)]
ne-o-phyte [ni(:)əʊfáit / niʃáfáit] *n.* ① 新信者, 新司祭, 修道士願者, 修練士 (*novice*). ② 初心者, 新前 (*beginner*). [≡ LL -tus ≡ Gk neóphutos *newly-planted*, -PHYTE]
ne-o-plasm [ni(:)əʊplæzəm / niʃə-] *n.* ① [病理] (組織の) 新生増殖, (とくに) 腫瘍 (*tumour*). [NEO-, PLASM]
Ne-o-pla-ton-ism, Ne-o-Pla-ton-ism [ni(:)əʊplætənizəm / niəʊpléj-] *n.* 新プラトン主義.
ne-o-prene [ni(:)əʊpri:n / niəʊpri:n] *n.* ネオブレネ (合成ゴムの一). [≡ NEO- + CHLOROPRENE]
Ne-o-sal-var-san [ni(:)əʊsəlvərsən / niəʊsəlvərsən] *n.* ① [薬] ネオサルバルサン (商標名). [SALVARSAN]
ne-o-ter-ic [ni(:)əʊtərik / niʃə-] *a.* *n.* — *a.* 当時の, 現代の (*modern*), 新奇な (*neufangled*). — *n.* 現代の人, 現代作家. [≡ Gk -ikós < neóteros (*compar.*) < néos NEW]
Ne-o-trop-i-cal [ni(:)əʊtrópikəl / niəʊwtráp-] *a.* ① [動] 新熱帯区 (南米・西インド諸島・北米熱帯地方) の.
Nep-a-lease [népəli:z / pəli:z] *a.* *n.* — *a.* ネパール (Nepal) (国民) の. — *n.* (pl. ~) ① ネパール生まれの人, ネパール住民. ② ネパール語. [≡ Nepal (国名) + -ESE]
Nep-al-i [ni:pəli / pəli] *n.* ① ネパール語. ② (pl. ~, ~s) ネパール人. [≡ Hind. naipali 'of Nepal']
nep-en-the [népənði-/ði:] *n.* = nepenthes ①. [≡ (逆成) ↓]
ne-pén-the-an *a.*
ne-pen-thés [népənði:z/-ði:] *n.* (pl. ~) ① ネペンテス (古代ギリシャ人の用いた薬を忘れさせる薬), (一般に) 薬を忘れさせる薬 [もの]. ② [植] うすかすら (*pitcher plant*). [≡ L néph- ≡ Gk népenthes (*neut.*) (nē- not + penthos *grief*)]
neph-ew [névju:l / néfju:] *n.* ① 甥 (→ niece). ② 婉曲に (聖職者の) 私生児. ③ (廣) 孫 (*grandson*), 子孫 (*descendant*). ④ (廣) いとこ (*cousin*). [ME *nevev* < OF *neveu* < L *nepōtem grandson*, (LL) *nephew*]
ne-phol-o-gy [néfəʊlədʒi / -fələdʒi] *n.* ① [気象] 雲学. [≡ Gk néphos *cloud*, + -LOGY]
neph-o-scope [néfəskəʊp / -skəʊp] *n.* ① [気象] 雲鏡, 雲速計. [↑, -SCOPE]
neph-r [nefr] (造語形) = nephro-
neph-ral-gi-a [néfrəldʒiə / -dʒi:] *n.* ① [医] 腎臓病. [≡ LL ~, NEPHR(O)-, -ALGIA]
neph-rite [néfráit / -raɪt] *n.* 軟玉 (→ jade), jadeite. [≡ G -rit < Gk nephros *kidney*, -ITE]
ne-phrit-ic [néfrɪtɪk / -ɪtɪk] *a.* 腎臓の (*renal*). [医] 腎 (臓) 炎の. [≡ LL -iticus < Gk -itikós < nephros *kidney*]
ne-phri-tis [néfráitis / -fráɪt-] *n.* ① [医] 腎 (臓) 炎. [≡ LL -itis < Gk -itis (↑)]
neph-ro- [néfrəʊ / -rəʊ], **neph-r-** [nefr] (造語形) 腎臓の意. 例 *nephrotomy* / *nephritis*. [≡ Gk nephros *kidney*]
ne-phro-sis [nifróusis / -frów-] *n.* ① [医] ネフローゼ. [≡ NL ~, -OSIS] **ne-phrót-ic** [-frótɪk / -frát-] *a.*
ne-phrot-o-my [nifróto-mi / -frátə-mi] *n.* (pl. -mies) ① [外科] 腎切開 (術). [NEPHRO-, -TOMY]
ne plus ul-tra [néi-plüs-últra: / ni:plàs-áltra] *n.* (pl. ne plus ul-tra) ① 通行止, 通過不能の障害. ② 到達し得る

極点[限界], 極致 (*acme*). [L *nē plūs ultrā* 'not more beyond']
nep-man [népmən] *n.* (pl. -men, [-mən]) ① [経] (ソ連の) 個人経営商人. [≡ NEP (頭字語) < New Economic Policy]
nep-o-tism [népatizəm] *n.* 縁者びいき, 情実, 引立て (親族を高級聖職者にする) 親族推挙主義. [≡ F *népotisme* < It. ~ < L *nepos. NEPHEW*] **nép-o-tist** *n.* 縁者びいきをする人.
Nep-tune [néptju:n / -tjuwn] *n.* ① [ロ神話] ネプツヌス, ネプチューン, 海神. ② 海. ~'s sheep 白波. ③ [天] 海王星. [≡ L -tūnus] **Nep-tú-ni-an** [-niən, -njən / -niʃən] *a.* *n.* — *a.* ① (しばしば *neptunian*) [-niən, -njən / -niʃən] ② 海王星の. ③ (まれ) 海神の. — *n.* ① [地質] = Neptunist. **Nép-tu-nist** ② [地質] 岩石水成論者.
néptune's cúp *n.* さんご [海綿] の一種.
nep-tu-ni-um [néptju:niəm, -njəm / -tjuwniʃəm] *n.* ① [化] ネプツニウム (超ウラン元素の一, 記号 Np). [≡ NL ~, -IUM]
Ne-re-id [niəri:d / nirijid] *n.* ① [ギ神話] ネレイス (Nereus の娘の海の精). ② (n ~) [動] こがい. [≡ L ~, Nereis < Gk Nērēis < Nereús (↓)]
Ne-reus [niəri:ʒu: / niru:ʒu:] *n.* ① [ギ神話] ネレイス (海神. 50 人の Nereids の父). [≡ L Nē- < Gk Nērēus]
ne-ro-an-ti-co [négrəʊ-ənti:kəʊ / négrəʊ-ənti:kəʊ] *n.* (ローマの遺跡で発見された) 黒大理石. [It. ~ 'black ancient']
ne-ro-li oil [niərəli- / -nérali:] *n.* ネロリ油 (オレンジの花から取った香油). [≡ F *néroli* < It. *neroli* (発見者と伝えられるイタリアの Princess of Nerole より)]
Ne-ro-ni-an [niɡrəʊniən / nirəʊniʃən] *a.* ① ネロ (Nero. ローマ皇帝 (54-68)) (時代の). ② 残虐にして放蕩な. [≡ L *neronianus* < Neron-, Nero]
ner-ts [ná:ts / nérts] *interj.* (卑) ばかな, くだらない (*nonsense*). [≡ (変形) > *nurts* < *nuts* (pl.) *nonsense*]
ner-vate [ná:veit / nárvet] *a.* [植] 葉脈のある. [≡ NERVE + -ATE] **ner-vá-tion** *n.* (木の葉や虫の羽の) 脈系, 脈理 (*venation*).
nerve [ná:v / nárv] *n.* *v.* — *n.* ① (いわゆる) 神経, 知覚, 精神, (pl.) 神経の状態, 神経過敏 (*nervousness*), 脆弱, *a war of ~* 神経戦, *an attack [a fit] of ~s* 神経発作, ヒステリー / *He is suffering from ~s*. 彼は神経過敏[腫病]になっている / *He doesn't know what ~s are*. 彼は恐れというものを知らない. ② 神経繊維. ③ (ふつう pl.) 根幹, 中核. *Good laws are the ~s of a state*. よい法律は国家の中核だ. ④ [解・動] 神経, the spinal ~s 脊髄神経. ⑤ 沈着・冷静 (*coolness*), 勇気 (*courage*), 大胆さ (*boldness*). *lose one's ~* 気がくたさる / *He is a man of ~*. 彼は勇気のある男だ. ⑥ 元気, 活力 (*vigour*). ⑦ (話) あつたましき (*impudence*). *You have a ~!* きみはあつたましき[うすうしい]人だ. ⑧ 筋 (*sinew*), 腱 (*tendon*) (*strain every ~* の成句以外では [詩]). ⑨ [植] 葉脈, [虫] 翅脈 (*vein*). [≡ *get on one's ~s* 神経にこたえる, いらいらする, *nerve* が立つ, *have the ~ to do* (1) ~する勇気がある (→ *n.* ⑤), (2) (話) あつたましき ~ (→ *n.* ⑦), *strain every ~* 渾身の力をふりしぼる, 全力をつくす. — *vt.* ① (腕などに) 力をこめる. ② 大胆にする, ...に勇気をふり起こさせる (*embolden*). *He ~d himself to the ordeal*. 勇を鼓して試験に立ち向かった. [≡ L -vūs *sinew* < Gk *neuron*]
nerve block *n.* [生・理・外] (圧力や麻酔剤による) 神経遮断 (法). **nerve cell** *n.* [解・動] 神経細胞. **nerve centre** [céntr] *n.* [解・動] 神経中枢. **nerve fibre** [fíber] *n.* [解・動] 神経繊維. **nerve gas** *n.* 神経ガス (毒ガスの一種). **nerve knot** *n.* [解・動] 神経節 (*ganglion*). **nerve-rack-ing, nerve-wrack-ing** *a.* いらいらさせる. **nerve strain** *n.* 神経過労, (話) (感情的な) 緊張. **nerve-less** [ná:vli:s / nárv-] *a.* ① (意志・身体などが) 弱い

(weak), 力のない, (行為などが) 無気力な (inert). ② (文体的などが) 締りない (flabby). ③ [植・鳥] 葉脈 [羽脈] のない. ④ [解・動] 神経のない. **nérve-less-ly** *adv.* **nérve-less-** *n.*

nervine [ná:vɪn / nárvɪn] *a., n.* — *a.* 神経病に効く, 神経を鎮静させる. — *n.* 神経鎮静剤. [≪NL-nus(↑)]

nervous [ná:vəs / ná:r-] *a.* ① 神経の [に作用する, に関する]. the ~ system [解・動] 神経系 / ~ fever 神経熱 / ~ breakdown [prostration] 神経衰弱. ② (薬が) 神経(病)に効く, (人が) 神経病にかかっている. *a* ~ patient 神経病患者. ③ 興奮しやすい (excitable), 気の小さい, おどおどした (timid). feel ~ in a person's presence 人前でおどおどする / be ~ of doing a thing あることをするのによくよする. ④ (感情・行為が) 神経質な. ⑤ 神経を刺激する, 興奮させる (exciting). *a* ~ sight 気をいらだてる光景. ⑥ 神経に富んだ. ⑦ (身体が) たくましい (sinewy), (力などが) 強い (vigorous). ~ courage 剛勇. ⑧ (著作・議論などが) 力強い (forcible). ~, idiomatic English 雄辯的に慣用的な英語. ♀ ~ **Nellie** [néli / -li:] [米話] 臆病者, いくじなし. [ME ≪L-ōsus. NERVE] **nérv-ous-ly** *adv.* **nérv-ous-** *n.*

nervure [né:vjuə(r) / nárvjuə(r)] *n.* [植] 葉脈 (vein), [虫] 翅脈. [≪F ~. NERVE, URE]

nervy [návi / nárvɪ] *a.* (-ier; -iest) ① 興奮しやすい (excitable), 神経質な (nervous), いらいらす (irriting). ② 勇氣のある (bold). ③ (俗) 涼しい顔をした (cool), (いやに) 自信ありげな (confident), うすうすしい (impudent). ④ (詩) [まれ] 筋骨たくましい (sinewy). **nérv-i-ness** *n.*

nes-cient [nésiant / -jiant] *a., n.* — *a.* ① 無知な (ignorant). ② 不可知論的 (agnostic). — *n.* 不可知論者. [≪L nescientem (pres.p.) (nē-not + scire know)] **née-ci-ence** *n.* ① 無知 (ignorance). ② 不可知論 (agnosticism).

ness [nés] *n.* みさき (promontory) (おもに地名の要素として) 残る. [例 Inverness]. [OE næs (→naze)]

-ness [nis / nis, næs] *suffix* 形容詞・分詞・複合形容詞などに自由につけて「状態・性質・程度」やその個々の特殊具体例などを表す名詞を作る. [例 kindness / tiredness / tongue-tiedness. [OE -nes, -nis]]

nest [nést] *n., v.* — *n.* ① (鳥・けもの・虫などの) 巣, (うみがめ・魚などの) 産卵地. a stolen ~ 雌鶏が巣箱の外に産んだ一抱きの卵 / find a mare's ~ (→mare!) (人・機入されたもの) のぐら, いこいの場所. ② (盗賊などの) 巣窟, 隠れ家 (haunt), (悪徳などの) 温床. *a* ~ of robbers / *a* ~ of rumours うわさの所. ③ 同じ鳥の鳥 [虫, けもの], 一かえりのひな (brood), (虫などの) 群れ (swarm), (同じ階級に属する人) 集団. take *a* ~ of the 巣の卵 [ひな] を盗む / *a* ~ of fools 愚者の集り. ④ (同種のもの) の集り, 集積 (accumulation). *a* ~ of arguments 一連の論証 / *a* ~ of warehouses 1か所に立ち並んだ倉庫. ⑤ (入れ子式・組重式などになった) 一組 (set). *a* ~ of goblets 入れ子の盃 / *a* ~ of drawers たんず. ♀ **be on the** ~ (英俗) (結婚の) 新床のよろこびを味わう. **feather one's** ~ (ふつう不正な手段で) 金をためこむ, 私腹をこやす. **foul one's own** ~ 自分の家 [党などの] ことを悪く言う. It's an ill [a foolish] bird that fouls its own ~. (諺) 自分の巣をけがすのは悪い [おろかな] 鳥だ, 自分の家 [党など] のことを悪く言うな.

— *vi.* ① 巣を作る, 巣こもる. ② (感情などが) 宿る, 巣くう. ③ 鳥の巣をさがす (ふつう ing 形で). go ~ing. — *vt.* ① ~ to 巣を作る場所を与える. ...の巣となる. ② 落ち着かせる, 収める. (箱などを入れ子式に) 入れる (おもに過去分詞で). [OE ~ (→G nest)]

nést égg *n.* ① 巣守り卵 (同じ場所に産卵させるための卵または偽卵). ② (万に備える) 取って置きの金, (利殖などの) 種銭.

nes-tle [nés] *vi.* ① ゆったりと落ち着く. ~ among the cushions クッションに埋もれるように坐る. ② (愛情を込めて) すり寄る, 寄り添う. She ~d to her mother and clasped her hand. 母親に寄り添って手を握りしめた. ③ (物や性質

が) ひそんでいる, 半ば埋もれる, (住居などが) 具合よく位置する. the lily nestling in the grass 草むらに見え隠れする百合. ④ (まれ) = nest ①. — *vt.* ① (愛情を込めて) すり寄せる, もたせかける. ② (まれ) 巢に入れる, 安全な場所に置く. [OE nestlian, ↑, -Lē] **née-tler** *n.* ① いづくし人. ② = nestling.

nest-ling [néstliŋ] *n.* ① (巣立ちをしない) ひな. ② 幼児 (young child). [ME. NEST (n.), -LING]

Nes-tor [nésto(r) / -tar] *n.* ① [神話] ネストル (トロイア戦争時のギリシア軍の老將で知恵者). ② 賢明な老人, 長老. the ~ of art 美術界の長老. [≪L ~ ≪Gk Néstōr]

Nes-to-ri-an [néstɔ:riən / -tɔ:riən] *a., n.* — *a.* ネストリウス (Nestorius, 5世紀の神学者) (派) の. — *n.* ネストリウス教徒, 景教徒. [[15th c] ≪LL -anus ≪Nestorius]

Nes-tor-i-an-ism *n.* ネストリウス派, 景教.

net [néɪ] *n., v.* — *n.* ① 網, ネット. a hair ~ ヘアネット / a tennis ~ テニス用ネット / All is fish that comes to (a person's) ~. (諺) 何も彼も目的にかなう. ② 網状のもの, 網状組織 (network). *a* ~ of lines 網状に交錯する線. ③ 網織り, 網レース. ④ とらえるもの, (人を陥れる) わな (snare). be caught in the ~ of justice 正義の網にひかれる. ⑤ くもの巣. ⑥ (テニスなどで) ネットに当たった球 (let). — *vt.* (→ted; →ting) ① (魚・鳥などを) 網で捕える, (川などに) 網を打つ. ② 網で覆う [取り込む, 囲い込む]. ③ (財布・ハンモックなどを) 網細工で作る. (紐などを) 網に作る. 網む. ④ (テニスなどでサーブの球を) ネットに触れさせる, ネットさせる. ⑤ 作る [計略] に掛ける. — *vi.* 網 (細工) を作る, 網組織を作る. [OE ~ (→G netz)]

né-ted *a.* ① 網で [網状に] 覆われた. ② 網でできた, 網状の. ③ 網にかかった. **né-tting** *n.* ① 網, 網織物 [細工]. ② 網打ち, 網捕り, 網漁の権利. ③ 網を作ることに, 網さす. **né-tball** *n.* ネットボール (女子の球戯の一).

net [néɪ] *a., n., v.* — *a.* 正味の, 損益のない. the ~ income 実収入 / ~ the ~ profit 純益 / ~ books 定価販売の書籍. — *n.* 正味の (目方), 純益, 正価. — *vt.* (→ted; →ting) (…の) 純益を得る [生ずる]. [≪F ~. NEAT]

neth-er [néðə(r)] *a.* (古・戯) 下方の, 下手(の), 下部の (lower), (天上に対して) 地上 [下界], 地下 [冥界] の (infernal). the ~ end [part] 下端 [下部] / *a* ~ jaw [lip] 下顎 [唇] / the ~ man [person] 脚 / ~ garments ボン / (as) hard as the ~ MILLSTONE / this ~ world 下界 / the ~ regions [world] 異界, 地獄. [OE niðra (compar.) ≪nither (adv.) downward (→G nieder)]

néth-er-mòst *a.* (古) 一番下の, 最下部 [下方] の (lowest). the ~most abyss 奈落の底 / the ~most fire 地獄の業火.

Neth-er-land-er [néðəlandə(r) / -bərɪləndə(r)] *n.* ① ライン川下流の低地地方 (現在のベルギー・北フランス・オランダ・リュクサンブール) の人. ② オランダ人. [≪Du. Neder. ≪Nederland 'lower country']

Neth-er-land-ish [néðəlandɪʃ / -bələndɪʃ] *a.* ① 低地地方の. ② オランダの. [≪Du. Nederlandisch]

net-tle [néɪ] *n., v.* — *n.* [植] いらくさ (科). He who handles *a* ~ tenderly is soonest stung. (諺) いらくさを優しく扱うものが一番早く刺される. 雑物を優しく扱えばひどい目に会う. ♀ **grasp the** ~ 困難 [危険] に大胆にぶつかる, 強硬手段をとる. on ~s そわそわして. — *vt.* ① いらくさをさせる (irritate), 怒らせる (provoke). ② 駆り立てる, 刺激 [鼓舞] する (incite). ③ いらくさで打つ [刺す]. [(n.), OE netele (→G nessel)] **né-ttle-some** [dam-] *a.* ① (いらくさをさせる (irritating), 怒らせる. ②) すく腹を立てる (irritable), いらくする.

nett-le rash *n.* [医] 蕁麻疹 (urticaria).

net-work [néɪ-wə:k / -wɜ:k] *n.* ① 網, 網細工 [織物], 網状のもの. ② (河川・鉄道などの) 網状に入り組んだもの, 網状組織. *a* ~ of trenches 掘りめぐらした壕壕 / *a* ~ of railroads 鉄道網. ③ [ラジオ・テレビ] 放送網, [電] 回路網.

neum, neume [njúm / njúwm] *n.* 〔楽〕ネウマ (中世の音符). 〔15th c〕→ **F** *neume* → **ML** → **Gk** *pneuma*
neur- [njuar / njur] (造語形) = *neuro-*. [*breath*]
neur-al [njúarəl / njúr-] *a.* 〔解・動〕神経 (系) の, 神経をおかす.
neur-al-gia [njúarəldʒə / njur-] *n.* 〔医〕(とくに頭部・顔面の) 神経痛. 〔→ **NL** ~. -**ALGIA**〕 **neur-al-gic** *a.*
neur-as-the-ni-a [njúarəsθɛniə, -njo / njúrasθɛniə] *n.* 〔精神医学〕神経衰弱. 〔**NEUR**(O), **ASTHENIA**〕 **neur-as-thén-ic** [-θɛnik] *a., n.*
neur-a-tion [njúarɛiʃən / njúrɛj-] *n.* = *nervation*. 〔**NEUR**(O), -**ATION**〕
neur-i-tis [njúarɪtɪs / njúrɪj-] *n.* 〔医〕神経炎. 〔→ **NL** ~. **NEUR**(O), -**ITIS**〕 **neur-it-ic** [-ritik] *a.*
neu-ro- [njúarəu / njúrow], **neur-** [njuar / njur] (造語形) '神経' の意. 例 *neuralgia* / *neuromuscular*. 〔→ **Gk** *neûron*〕
neu-ro-gen-ic [njúarədʒɛnik / njúr-] *a.* 神経に由来する. 〔→ **NEURO** + **-GENIC**〕 **neu-ro-gen-i-cally** *adv.*
neu-ro-log-y [njúarəlɔdʒi / njúarəlɔdʒi] *n.* 〔医・生〕神経学. 〔→ **NL** -**gia**〕 **neu-ro-log-i-cal** [njúarəlɔdʒikəl / njúarəlɔdʒi] *a.* **neu-ról-o-gist** *n.*
neu-ro-ma [njúarəma / njúrow-] *n.* (*pl.* ~s, -*ma-ta* [-mæta]) 〔医〕神経腫. 〔→ **NL** ~. -**OMA**〕
neu-ro-mus-cu-lar [njúarəmwaskjulər / njúrowmáskjulər] *a.* 神経と筋肉の [による].
neu-ron [njúarən / njúran], **neu-ron-e** [-raun / -rown] *n.* 〔解・動〕ノイロン, 神経単位. 〔→ **NL** ~. → **Gk** *neûron*〕
neu-ron-ic [njúarənɪk / njúran-] *a.*
neu-ro-pa-thy [njúarəpəθi / njúarəpəθi] *n.* 神経病. 〔**-PATHY**〕 **neu-ro-path-ic** [njúarəpəθɪk / njúr-] *-i-cal* *a.* **neu-róp-a-thist** *n.* 神経科医.
neu-ro-pter-ous [njúarəptərəs / njúarəp-] *a.* 〔虫〕脈翅 (類) (Neuroptera) の. 〔→ **NL** -**ptera**, -**PTEROUS**〕
neu-ro-sis [njúarəusɪs / njúrow-] *n.* (*pl.* -**ses** [-sɪz]) 〔精神医学〕ノイローゼ, 神経症. 〔→ **NL** ~. → **Gk** *neûron NERVE*〕
neu-rot-ic [njúarətik / njúarət-] *a., n.* — *a.* ① ノイローゼの, 神経症にかかった, 神経過敏な (*nervous*). ② 神経の (*neural*). ③ (薬剤が) 神経に作用する. — *n.* ① ノイローゼ (神経症) 患者. ② 神経刺激薬. ③ 神経病. 〔**-OTIC**〕
neuter [njútar / njútar-] *a., n.* — *a.* ① 〔文法〕(名詞・形容詞などの) 中性の, (動詞が) 自動の (*intransitive*). *a* ~ *noun* 中性名詞 / *a* ~ *suffix* 中性語尾 / *a* ~ *verb* 自動詞. ② 〔植〕(花が) 中性の, 一花中に雄蕊も雌蕊もない (*asexual*). ③ 〔虫〕(働きばち・働きありなどのように) 無性の. ~ *flowers* 中性花 / ~ *ants* 働きあり. ④ 〔戦争・議論などの] 中立の (*neutral*). 中立国の. *stand* ~ 中立を守る [保つ]. — *n.* ① 〔文法〕(名詞・形容詞・動詞) 自動詞. ② 中立不偏の人. ③ 〔虫〕生殖力に欠け (働きはなし・働きありなど). ④ 去勢された動物. 〔**ME** → **OF** -*tre* & *L* *neutrum* (*nē-not* + *uter* *either*)〕
neu-tral [njútrəl / njúw-] *a., n.* — *a.* ① 局外中立の, (議論などで) 中立不偏の (*impartial*), 中立国 [地帯] の. *a* ~ *nation* [power, state] 中立国 / *remain* ~ 中立を守る / *a* ~ *sea* [territory] 中立国の領海 [領地]. ② (2つの部類の) どちらにも属さない, 中間的な, 性格のあいまいな (*indefinite*). *his* ~ *life* どちらつかずの生活. ③ 何色ともつかない, 薄々ずみの (*greyish*). *a* ~ *colour* [tint] 薄々ずみ色. ④ 〔化〕中性の. ⑤ 〔電〕中性の, 帯電 [帯磁] していない. ⑥ 〔虫・植〕無性の, 中性の (*asexual*). — *n.* ① 中立国 (人), 中立不偏の人. ② 〔機〕(推進器などの) 運動装置のからない位置. *The engine was in* ~. **NEU** → **F** [*allé* ~ or *L* -*alis* (+)]
neu-tral-ly *adv.* **neu-tral-ism** *n.* 中立主義, 中立の態度. **neu-tral-i-ty** *n.* ① 局外中立, 中立性, 中立不偏の態度. *armed* ~ *ity* 武装中立 / *the violation of* ~ *ity* 中立の侵犯. ② どちらつかずの状態, 中間状態. ③ 〔化〕中性.

néutral vóvel *n.* 〔音声〕中性母音, あいまい母音 ([ə]).
neu-tral-ize, -ise [njútrəlaiz / njúwtrəlaiz] *vt.* ① (場所を) 中立化する. *The Black Sea is* ~ *d.* 黒海は中立地帯になっている. ② (反対の力・作用で) 解消する, 無効にする, 相殺する (*counterbalance*). ③ 〔化〕中和する. ~ *an acid with a base* 酸を塩基と中和させる. ④ 〔電〕中性化する. 〔→ **F** -*iser*] **neu-tral-iz-á-tion, -sá-n.** **neu-tral-iz-er, -is-n.**
neu-tri-no [njútrineu / njúwtrijnəw] *n.* (*pl.* ~s) 〔物〕中性微子. 〔→ **Lt.** ~ (*dim.*) → *neutrone* (+)]
neu-tron [njú:trɒn / njúwtrən] *n.* 〔物〕中性子. 〔→ **NEUTRAL** + **ELECTRON**〕
Ne-vad-an [nevádən / nivád-] *a., n.* アメリカ Nevada 州の (人). 〔→ **Neveda** → **Sp.** *nevada* 'snow-covered'〕
né-ve [néve / névɛ; **F** *neve*] *n.* (氷河の上層にある) 粒状氷雪, 万年雪, 凍いついた雪原 (*firn*). 〔→ **Swiss-F** ~ → **L** *niv*, *nix* *snow*〕
nev-er [néva(r) *adv.* ① いかなる時にも [いまだかつて] …ない. ~ *again* 二度と …ない / *He* ~ *has seen a more perfect copy*. これほど完全な写しを見たことがない / *I have* ~ *been there*. そこへ行ったことがない / *Will he* ~ *come*? 彼はいつになったら来るのだ / *now or* ~ 今が最後の機会 / *Better late than* ~. (語) 遅くともなさるに勝る / *It is* ~ *too late to mend*. (語) 過ぎて改むるにはばかることなからぬ / *It* ~ *rains but it pours*. (語) 降れば必ずどしゃぶりで, 悪いことは続くもの. 泣き面に蜂 / *N* ~ *is a long word* [day]. (語) '決して' などとは軽々しく言わぬもの, 早まってあきらめるな, 軽々しく決してそうならぬと云うな. ② (証言) (驚き・疑いを表す) まさか …はすまい. 'He ate the whole turkey.' 'N ~.' '七面鳥を1羽そっくり食べたんだ' 'まさか' / 'He said he would give us a home.' 'N ~! What a splendid present.' '家を下さって言ったわよ' 'まあ本当, それは素晴らしい贈物だわ' / *I* ~ *did it* = *Well, I* ~! 'まさか, あきれた話だ' ③ 少しも …ない, 決して …ない. *N* ~ *mind!* 心配するな, かまわないよ / *N* ~ *say die!* 決して成功の望みを捨ててな, 降参するな / *N* ~ *trust me!* (卑) (卑) (もしそうでなかったら) おれを信用するな, 本当のこった / *N* ~ *let your right hand know what your left hand is doing*. (語) 左手がしていることを右手に知らせな, 他人の秘密を漏らさな / *I* ~ *said such a thing*. 決してそんなことは言わなかった / *You* ~ *can tell what he will do next*. 今度は何を仕出すか知れたものじゃない. ④ ~ *a* (話) ~ *一つ* [一人] の …もない. *He answered* ~ *a word*. 彼は一言も答へなかった. ~ *a* ~ *one* ~ *two* [一人] …もない. ~ *no more* もう決して [二度と] …しない. ~ *so* (古) (謙歩語で) いかに …しよう (と) (*ever so*). *we're the critics* ~ *so much in the wrong* 批評家たちがどんなに間違っていて. ~ *the* (比較級を伴って) (…だからといって) 少しでも …ないわけではない. *He is* ~ *the wiser for his experience*. 経験をしたからといって前よりわかるようになったわけではない. *on the* ~ (英俗) 掛けで, 金を払わずに. 〔**OF** *næfre* (*ne not* + *æfre* *EVER*)〕
né-ver-cé-as-ing *a.* 止むことのない, 絶え間ない. **né-ver-dý-ing** *a.* 死ぬことのない, 不朽不滅の. **né-ver-é-nd-ing** *a.* 終りのない, 永久の. **né-ver-en-ough-to-be-re-grét-ted** *a.* 悔いても悔い足りない, いくら悔いても取返しのつかない. **né-ver-fá-ding** *a.* 衰えることのない, 常盤にみずみずしい. **né-ver-fá-iling** *a.* 間違いない, 尽きることのない. **né-ver-gét-ó-vers** *n. pl.* (米俗) 不治の病. **né-ver-né-ver** *n.* ① 僻地. ② (話) 理想 (幻想) の土地. *the* ~ ~ *land* あり得ない理想郷. ③ (英語) 掛合い. *on the* ~ ~ (scheme) 掛けで. **Né-ver Né-ver** (**Länd** *n.* (豪) Queensland 北部. **né-ver-to-be-for-gót-ten** *a.* 忘れることのできない. **né-ver-wás** *n. (pl.* ~-*weres*) (俗) 成功したことのない人.
nev-er-mó-re [névəmɔ: / névəmɔ:r] *adv.* 二度と …ない (と). 〔**ME**〕
nev-er-the-less [névəðələs / -var-] *adv.* それでもやはり, それにもかかわらず. 〔**ME** *never the less(e)*〕
ne-vus [névus / ni:] *n.* = *naevus*. **né-void** [-void / -void]